

やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち



SHIBUSHI 2010 しぶし



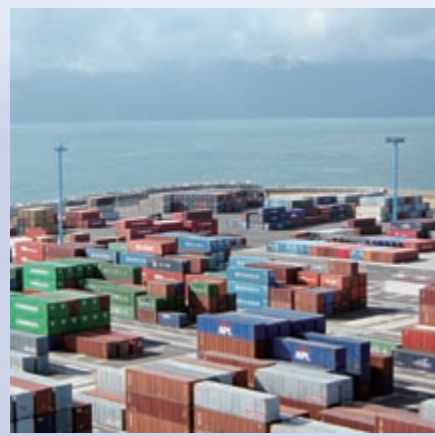
平成 22 年 4 月号
鹿児島県志布志市

CONTENTS No.52

- ・所信表明・・・ 2
- ・平成 22 年度当初予算・・・ 6
- ・情報基盤整備について・・・ 12
- ・まちの話題・・・ 16
- ・志布志企業訪問・・・ 20
- ・GOGO志布志港・・・ 21
- ・消費生活相談員便り・・・ 22
- ・平成22年お釈迦まつり・・・ 23
- ・教育委員会情報ネット・・・ 24
- ・図書館へ行こう！・・・ 25
- ・エコ通信・・・ 26
- ・保健師メモ・・・ 28
- ・共生・協働・自立・・・ 29
- ・男女共同参画・・・ 30
- ・オラレトピック・・・ 31
- ・市民の広場・・・ 32
- ・年金情報・・・ 37
- ・暮らしの税情報・・・ 39
- ・お知らせ・・・ 40



入学を間近に控えて隣接する保育園から小学校に遊びにきた子どもたち（3月31日、有明小学校）



新若浜のコンテナヤード

に努めてまいります。

今回は、市政に対する基本的な考え方を次の4つの視点から述べさせていただきます。

1 人と物がゆきかい豊かで生活重視のまちづくり

2 安心・安全なぬくもりと元気なまちづくり

3 行財政改革の一層の推進

4 教育・文化の咲きほこるまちづくり

以上4つの視点でございます。

初めに、人と物がゆきかい豊かで生活重視のまちづくりについてでございます。

市勢の発展には、港を核とした施策が欠かせないものと考えております。昨年3月に新若浜地区の一部供用が始まり、新埠頭においては、5万トンのコンテナ船が入港可能となり、コンテナ処理能力は、コンテナ換算で年間12万個となっております。また、現在の利用量は約7万個を超えておりますが、10万個に近づ

けることにより、2期工事着手への弾みとなるものと確信をしておりますので、今後も志布志港の利用促進策を積極的に取り組んでまいります。

志布志港は輸入港としての認識が高く、今後、輸出に対しての取り組みが、地域の発展と経済の振興に大きな弾みになると考えております。また、昨年発足した新政権のもと、国内にバラ積み船で入ってくる穀物や石炭などを取り扱う拠点港（ハブ港）を整備しようとする「国際バブル戦略港湾構想」が国家戦略として打ち出されました。

国は、穀物拠点港として国内2カ所の指定を示唆し、後背地に食料基地を持つ南九州と北海道の港が有力視されているというところであり、指定を受けられるよう県や関連業界のご理解とご協力を求めるために全力を傾けてまいります。この指定を受けると、港湾整備の公共事業が実施されることが見込まれ、地域の雇用、経済の活性化、更には、港の利活用の範囲が拡大することとなります。

志布志市は、現在うなぎの生産量日本一、茶の生産量は九州で2位、畜産を中心とする農業全般への諸施策の実施と実績は県内においても、上位に位置しております。中でも、鹿児島ブランド産地に指定を受けているピーマン、生産量県内一のイチゴは、本市を代表する作物であります。また、チリメンジャコ・ハモ等

て「ごみの資源化率日本一」、「健康づくり日本一」更に「日本一の情報技術(IT)先進地」を目指し「志布志ブランド」を確立していくことであります。これら3つをうまく組み合わせ、様々な日本一のブランドづくりに取り組んでまいります。

その結果、市の評価が高まり、「志布志」でできた農・畜・林・水産物は「安心・安全・本物」としての銘柄を確立させたいと考えます。

誰もが「このまちが好き、住んで良かった」と実感できるような市民生活の実現に向けて、初心に返って、市政の課題に取り組んでまいりたいと考えているところでございます。

2期目の市政運営に臨む私の所信の一端を申し上げます。基本的な施策につきましては「第一次志布志市振興計画」がスタート

生産・肥育日本一を目指す取り組みを行ってまいります。

まちの活性化や経済が豊かになる取り組みとしまして、観光入り込み客100万人の達成があります。イベントによる入り込みだけでなく、志あふれる市民の力で、おもてなしの心あふれる取り組みがなされた結果、現在まで76万7000人もの入り込み客となり、100万人達成も間もなくとなっております。「来てよかった。また行ってみたい。住んでみたい」と言ってもらえるまちづくりへの取り組みを積極的に展開してまいります。その取り組み策として、農家の方、各関係機関で組織する田舎暮らし推進協議会を核として、定住対策、グリーンツーリズム等の取り組みを積極的に展開し、若者・移住者の定住化や都市との交流促進に努めてまいります。

また「うまいものグルメ通り」の開設や「うまいものコンテスト」を実施し、地元の食材による、ここでしか食べることができない「志布志の名物づくり」の開発に努めてまいります。このことが、地場特産品・農水産物販売など地域のにぎわいとリピーター観光客の誘客に繋がっていくものと考えております。

更に、インターネットの活用による、商店街の活性化と地産地消の推進を図ってまいります。市内全域に整備される情報基盤のテレビ電話等

所信表明

市民のための、市民に開かれた
市民の目線に立った行政を目指して

「志のあふれるまち」の実現に向けて



私は、市長就任以来、「市民のための、市民に開かれた、そして市民の目線に立った行政を」の信念のもと、「志のあふれるまち」をまちづくりの基本理念として、共生・協働・自立の社会づくりに全力を傾注してまいりました。

これまで、市民の皆様のご理解とご協力により、地域の課題を一つひとつ解決に向かわせることができました。しかしながら、まだまだ解決しなければならない問題や課題が山積しており、行政の努力だけでは限界があることもまた事実でございます。今後も引き続き、「共生・協働・自立」による市民と一体となった政策を進めてまいります。

また、今後の志布志市の発展に大きな「夢」と「挑戦」を描いております。それは、市民一体の運動とし

て「ごみの資源化率日本一」、「健康づくり日本一」更に「日本一の情報技術(IT)先進地」を目指し「志布志ブランド」を確立していくことであります。これら3つをうまく組み合わせ、様々な日本一のブランドづくりに取り組んでまいります。

その結果、市の評価が高まり、「志布志」でできた農・畜・林・水産物は「安心・安全・本物」としての銘柄を確立させたいと考えます。

誰もが「このまちが好き、住んで良かった」と実感できるような市民生活の実現に向けて、初心に返って、市政の課題に取り組んでまいりたいと考えているところでございます。

2期目の市政運営に臨む私の所信の一端を申し上げます。基本的な施策につきましては「第一次志布志市振興計画」がスタート

生産・肥育日本一を目指す取り組みを行ってまいります。

まちの活性化や経済が豊かになる取り組みとしまして、観光入り込み客100万人の達成があります。イベントによる入り込みだけでなく、志あふれる市民の力で、おもてなしの心あふれる取り組みがなされた結果、現在まで76万7000人もの入り込み客となり、100万人達成も間もなくとなっております。「来てよかった。また行ってみたい。住んでみたい」と言ってもらえるまちづくりへの取り組みを積極的に展開してまいります。その取り組み策として、農家の方、各関係機関で組織する田舎暮らし推進協議会を核として、定住対策、グリーンツーリズム等の取り組みを積極的に展開し、若者・移住者の定住化や都市との交流促進に努めてまいります。

また「うまいものグルメ通り」の開設や「うまいものコンテスト」を実施し、地元の食材による、ここでしか食べることができない「志布志の名物づくり」の開発に努めてまいります。このことが、地場特産品・農水産物販売など地域のにぎわいとリピーター観光客の誘客に繋がっていくものと考えております。

更に、インターネットの活用による、商店街の活性化と地産地消の推進を図ってまいります。市内全域に整備される情報基盤のテレビ電話等

を活用して、高齢者や共働き家庭の買い物利便性向上を図るために地域商店街を基本に、商品の配達システムを構築してまいります。このことは、商店街の活性化や地産地消に結びつくものと考えております。また、商店街の活性化は、市民が経済的に豊かになることであります。そのために、安定した職場の確保が優先されます。農・畜・林・水産物を中心とした地場資源を活かした企業誘致の一層の推進と雇用の拡大を行ってまいります。

また、地場産業・企業の活性化と現状打破に向けて「企業診断・活性化プログラム」の導入を行ってまいります。

第2に、安心・安全なぬくもりと元気なまちづくり についてでございます。

志布志市は、「環境のまち志布志」としての地位を確立しようとしてまいります。市民の皆さんの取り組みの結果が、ごみ資源化率全国第2位となりました。「めんどくさいのスズ



再資源化で二酸化炭素の削減

メ」と再資源化率向上、その利活用策を更に進め「ごみゼロのまちづくり」に向けての取り組みを継続してまいります。

また、低炭素社会「チャレンジ25」の実現に向け、全国の先陣を切って取り組んでまいります。これは、地球温暖化対策として「二酸化炭素の25パーセントカット」を積極的に実践する自治体に対し、国がモデル地区に指定し有利な事業の展開が実施できるものであります。環境のまち志布志に「志布志環境モデルタウン構想」を掲げ、国の指定を受けられるよう取り組んでまいります。このことは、「志布志ブランド」の取り組みの後押しとなり、ひいては、安心・安全な産物、地域として、積極的に全国へ発信できる重要な施策になると考えております。

市民生活が営まれていく上で、福祉、医療、防犯、防災、生活環境などの環境整備は欠くことのできないものであり、安心・安全でぬくもりをもった元気なまちづくりは、行政の最重要課題でもあります。

「地域社会の安全は、地域住民自身の手で守る」という基本的な考え方に基づく、志布志市の青パト隊(市民パトロール)の活動は、全国一の組織加入率をほこり、市民の生命と財産を犯罪から守るため、地域ごとの自主防犯パトロールを軸とした幅広い犯罪防止活動を展開され、地域



生涯学習に多くの市民が参加しています

社会の安全に寄与されております。この取り組みの更なる充実を図ってまいります。

また、消防署の新設と緊急救助用ヘリポートの開設を行い、市民の生命と財産を守るための基盤整備を行ってまいります。

更に、インターネットを利用した独居高齢者などの「見守り」と健康相談などのできるシステムの構築、防災対策としての告知放送の整備、健康・医療など、市民の方々が気軽に使える情報基盤の整備を行い、地域の高齢者支援策を推進してまいります。

次に、「子育て日本一のまちづくり」にむけての取り組みであります。現在、6歳未満までの乳幼児医療費助成を中学生までに拡充し、子育てに対する経済的支援を行います。更に、現在の出産祝金支給事業を、第一子から出産祝金を支給して制度の拡充を図ってまいります。

また、現在取り組んでおります、妊産婦の妊婦・乳幼児健康診査支援事業や子育て支援のための、支援センターによるファミリーサポートセンター事業やその他各種の支援事業の充実を図るとともに継続した推進に努めてまいります。

医師不足の解消に向けた取り組みとしては、まずは、市民が健康づくりに取り組むための健康増進運動の推進を積極的に実施し「健康づくり



子育て日本一を目指して

本語教育」を導入します。さらに、健全な子どもの育成のために、家庭や地域の教育力育成を図るとともに、教育環境の整備・充実に意を用いてみたいと考えているところです。

少子高齢化社会の活性化と、市民を主役にしたまちづくりの推進を図るために設立された、創年市民大学が大きな成果を上げております。まちづくり・地域の活性化、産業の振興・技術向上や文化の振興などあらゆる面で人が全てと考えております。人づくりこそ究極のまちづくり・国づくりの基本であります。全国から優れた講師やリーダーを招いて、人材を育て、新しいまちづくりや、起業をサポートして、地域のリーダー・後継者育成を推進していくための「こころざし塾(仮称)」の開設を行います。

更に、懸案でありました、新若浜港の整備が進み、「みなと振興交付金事業」において、多目的広場の一部が間もなく完成いたします。サッカーコートが3面取れるほどの広さで、その名称を昨年市内の小学生から募集し「しおかげ公園」としたところでありました。この公園は市民が気軽に使え、健康増進やレクリエーションの場として活用できる「志布志の名所」としたいと考えております。また、サッカークラブ及び専門スポーツクラブ等のキャンプ誘致や、各種スポーツ大会を通じた青少年・市民の体力向上の推進を図ってまいります。

また、子どもから大人まで、文化をいつでも学び、感じることができ環境整備を行ってまいります。そのために、まずは、市民の利用しやすい図書館運営や設備の充実を図るとともに、図書館の夜間開館なども検討し、「親子読書活動」などの推進で市民に親しまれる図書館づくりを進めてまいります。

以上、市政推進に当たり、所信の一端を申し述べましたが、このまちにある素晴らしい資源と可能性を生かして、様々な日本一のブランドづくりに取り組むことを決意し、この4つの基本的な考え方に基つき、志布志市の将来像である「やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち」の実現へ向け、輝かしい志布志市の明日と市民の豊かな生活を指し、職員と一体となり、努力を傾注して参りますので、市民の皆様のご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。私の所信といたします。



開館時間延長で利便性の高まる図書館

やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち

平成22年度一般会計当初予算は

162億1,000万円

(対前年度比9.7%減)

平成22年度当初予算が、志布志市議会3月定例会で議決されました。

一般会計歳入歳出総額は、それぞれ162億1,000万円
で、前年度当初予算と比較して、9.7%の減となりました。

平成22年度当初予算が骨格予算であるということをはじめ、畑地かんがい排水事業の負担金が減額になったことなどが要因です。

ここでは、新年度予算の編成方針や特徴について説明します。

はじめに

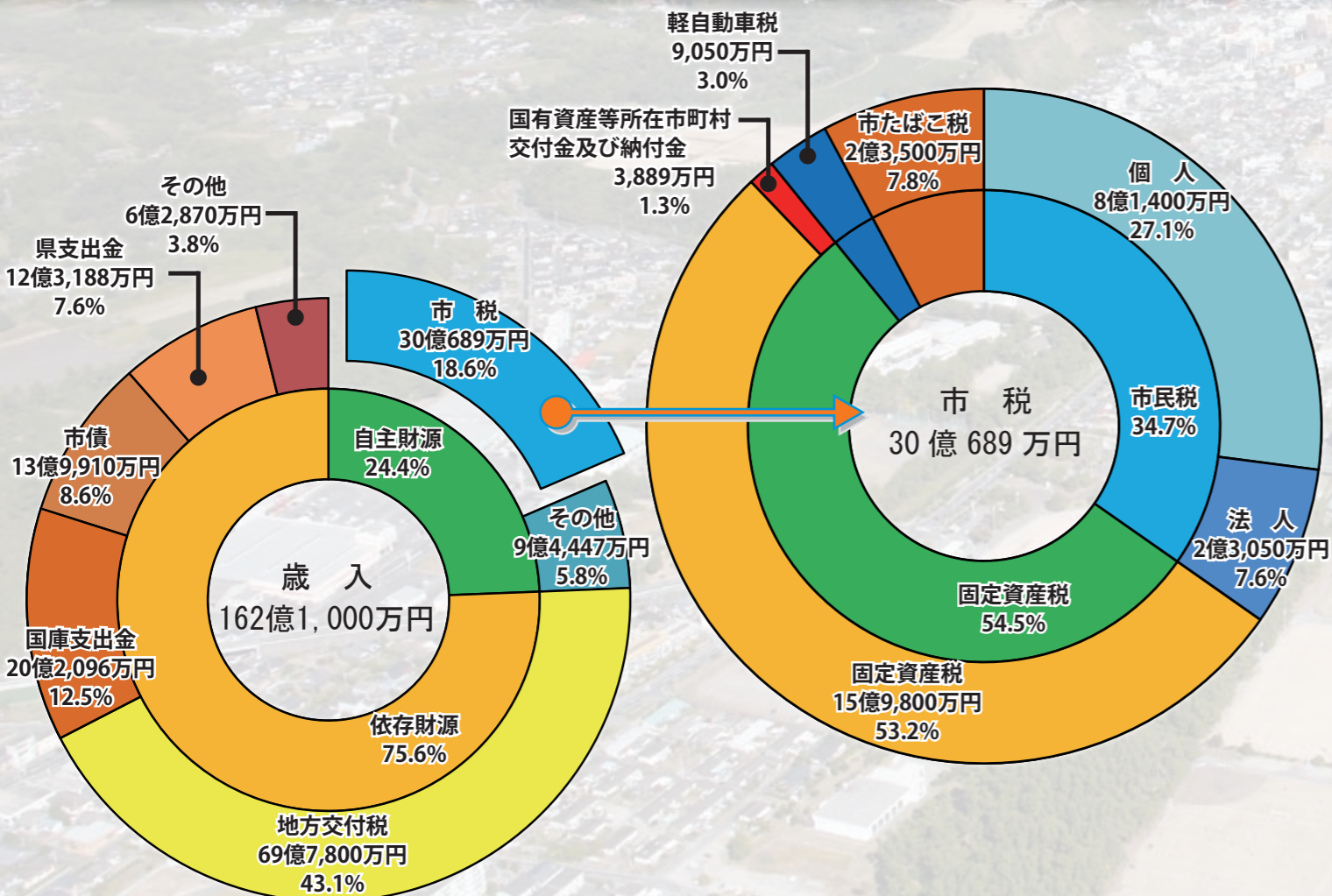
国においては「コンパクトから人へ」を掲げ、公共事業の削減率を過去最大とする一方、社会保障は手厚く配分し、過去最大の予算となりました。県においても「景気「雇用」を重視し、2年連続のプラス予算となりました。

そのような中、我が国経済は、一部で復調の兆しはあるものの、製造業を中心とした企業の収益悪化は、雇用環境の悪化を招き、さらに、内需の縮小へと波及する悪循環から容易に抜け出せない状況となっております。このことは、本市においても同様で、自主財源の根幹を成す市税は、市民所得の伸び悩みにより減収の一途をたどっています。

このような経済状況に対応するため、市長選挙後の骨格予算であります、必要最小限の『雇用対策』に取り組み予算としました。また、本市の将来像である、『やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち』の実現に向けて、『志のあふれるまち』をまちづくりの基本理念として、『共生・協働・自立の社会づくり』を更に推進するとともに、住民サービスを堅持しながら、持続可能な財政基盤の確立に努めてまいります。

平成22年度当初予算主要事業

- 緊急経済対策事業
- ① 雇用の確保対策
- ② 公共事業の確保対策
- ③ 消費の活性化対策
- ④ 利子補給事業
- 子育て支援対策事業
- 健康づくり推進対策事業



■ 骨格予算
市長や市議の選挙期間等の関係から政策的な判断ができていないなどの理由により、政策的な経費の予算計上を避け、人件費、公債費等の義務的経費や施設管理費等の経常的経費を中心とした予算編成をいいます。
なお、政策的経費や新規事業の経費などは、補正予算に計上されます。

左のグラフは、市に入ってくる「歳入」です。歳入の大部分は国及び県に頼る依存財源となっております。その中でも、市が一定水準の行政サービスを保つために交付される「地方交付税」が全体の43.1%を占めています。次に多いのが、市が自らの権限で収入する自主財源と呼ばれるもののうち、市民の皆さんから納めていただく「市税」が全体の18.6%を占めています。前年度より1.5%増の30億689万円を見込んでいます。続いて、特定の目的のために国から交付される「国庫支出金」が全体の12.5%を占めています。

次に多いのが、大きな事業をする際の財源不足を長期の借入れで補う「市債」(借金)で、合併特例債をはじめ、事業の緊急度及び効果等を十分に考慮し有利なものを選んでいきます。

歳入	自主財源	依存財源	市税は全体の
162億1,000万円	24.4%	75.6%	18.6%
	24.4%	75.6%	18.6%
	24.4%	75.6%	18.6%

やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち

市民1人当たり市税負担額8万7,315円、支出額は47万715円









平成22年度一般会計当初予算を2月1日現在の市の住民基本台帳人口（34,437人）で、市民1人当たり換算してみます。

歳入のうち「市税」を市民一人当たり換算すると、87,315円の負担となります。

また、歳出については、市民1人当たり470,715円の支出となります。

市民1人当たりの税負担額と支出額とでは383,400円の差があります。この差額の大部分が「地方交付税」や国及び県からの支出金等から賄われることとなります。

市民1人当たりへの支出額（目的別）470,715円 （主なものは、次のとおりです。）

民生費 168,153円 子どもや高齢者、障害者などへの福祉関係全般の事業に要する経費です。 	農林水産業費 39,371円 農業、畜産業、林業及び水産業等の振興のための事業に要する経費です。 	公債費 70,955円 市の借入金の返済に要する経費です。 	総務費 50,979円 職員管理、庁舎・財産管理、選挙、戸籍及び市税の賦課・徴収等行政運営全般に要する経費です。 
教育費 42,040円 学校、体育施設の整備や、教育、生涯学習、文化及びスポーツ等の振興のために要する経費です。 	土木費 34,815円 道路、橋、河川及び公園等住環境を整備するために要する経費です。 	衛生費 33,795円 保健衛生や環境等健康で衛生的な生活環境を送るために要する経費です。 	消防費 14,510円 火災や風水害等の災害から市民の生命と財産を守るために要する経費です。 

市民1人当たりの市税負担額 総額 87,315円

固定資産税 47,533円 土地、家屋及び償却資産の所有に係る税金です。 	市民税 30,330円 個人の前年の所得に係る税金及び法人の所得に係る法人税を基礎として係る税金です。 
軽自動車税 2,628円 原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車及び2輪の小型自動車に係る税金です。 	市たばこ税 6,824円 たばこ製造者、特定販売業者、卸販売業者が市内の小売販売業者に売り渡したたばこに係る税金です。 

歳出

性質別

歳出を性質別に見てみますと、法令等により支出が義務づけられ、任意に削減及び圧縮等できない経費「義務的経費」が全体の59%を占めています。

次に、将来に向けた資産形成を行うための経費で、学校及び道路等将来に残されるものに支出される「投資的経費」が全体の9.6%、「その他の経費」は31.4%となっています。

目的別

次に、歳出を目的別に見てみますと、「民生費」が全体の35.7%を占めています。

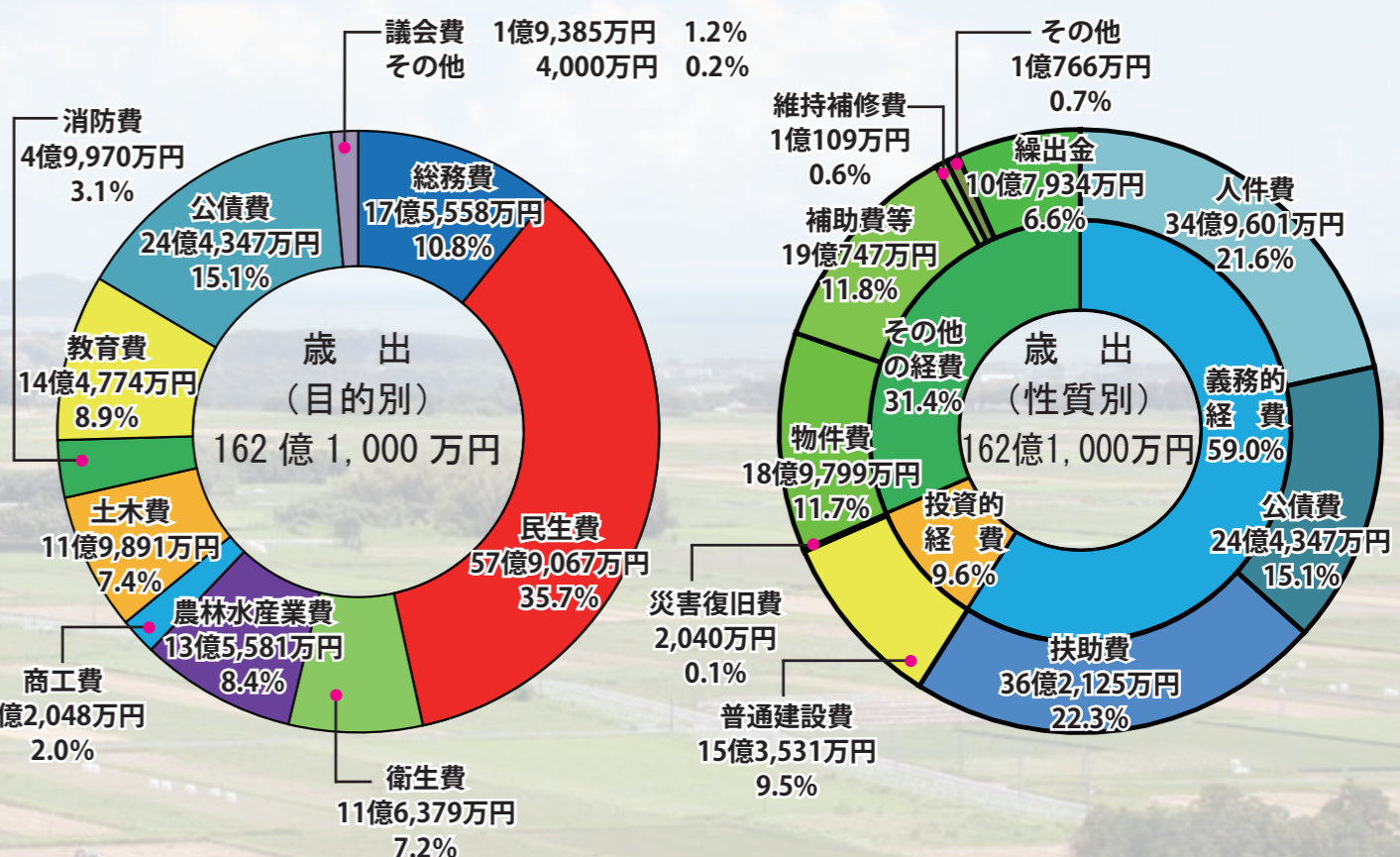
これは、子育て支援や高齢者及び障害者等福祉全般に関する経費で、子どもから高齢者まで安心して暮らせる福祉のまちづくりに活用されます。

次に多いのが「公債費」で全体の15.1%を占めています。

これは、市債の元金・利子返済に要する経費です。

次に「総務費」で全体の10.8%を占めています。

これは、職員管理、庁舎・財産管理、選挙、戸籍及び市税の賦課・徴収等行政運営全般に要する経費です。



公営企業会計

（水道事業）

区分	予 算 額	対前年度比
収益的	収入	5億6,939万円 △3.2%
	支出	5億5,621万円 △1.0%
資本的	収入	8,161万円 △77.0%
	支出	4億2,592万円 △39.3%

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は企業内に留保されている財源から補てんをし、実施するものです。

公営企業会計

公営企業会計とは、民間企業と同じように事業の収益で賄われる会計で、当該事業に係る経費を使用料等の収入で賄い、独立採算を基本とし、地方公営企業法の全部又は一部の適用を受けて設置する会計です。

市では、水道事業に企業会計を設置しています。

特別会計予算

会計区分	予 算 額	対前年度比
国民健康保険	47億6,288万円	1.4%
老人保健	667万円	△86.2%
後期高齢者医療	3億3,718万円	△5.7%
介護保険	32億474万円	2.4%
下水道管理	3億517万円	△8.4%
公共下水道事業	259万円	△29.7%
国民宿舎	1億1,003万円	0.5%
合計	87億2,926万円	0.6%

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもって、特定の歳出に充て、その収支を明確にするため一般会計とは切り離して経理するもので、市には7つの特別会計があります。

やすらぎとにぎわいの輪が協奏するまち

平成22年度一般会計当初予算は162億1,000万円 (対前年度比9.7%減)

志布志市の台所事情

国をはじめ地方自治体の財政状況が厳しいといわれる中、志布志市の財政はどんな状況なのだろうか？と関心を持たれている方も多いと思います。

ただ、一般的に自治体の財政は、予算・決算の規模が大きく専門的な用語が多く使われているため、わかりづらい点が多いです。平成22年度一般会計予算の収入と支出の状況について、一世帯あたりの平均所得月額47万円（平成18年国民生活基礎調査より）の収入と支出がある家計に置き換えてみました。

収入について
志布志市の家計を見ればその実状は、親からの仕送りに頼っており、それでも足りないのが銀行からの借り入れ及び預貯金の取り崩しでやり繰りしています。今後は、親からの仕送りは減っていくことが考えられます。預金もそんなに多くは残っていません。収入が減っていくことが予想されます。

支出について
生活費、医療費及びローンの返済等どうしても必要な費用のほかに、子どもへの仕送りもあるなかで、家の修繕等も行わなければなりません。来以降も、医療費は増えていくものと思われまます。生活費や住宅の増改築等については、これからも切りつめていく努力をしなければなりません。

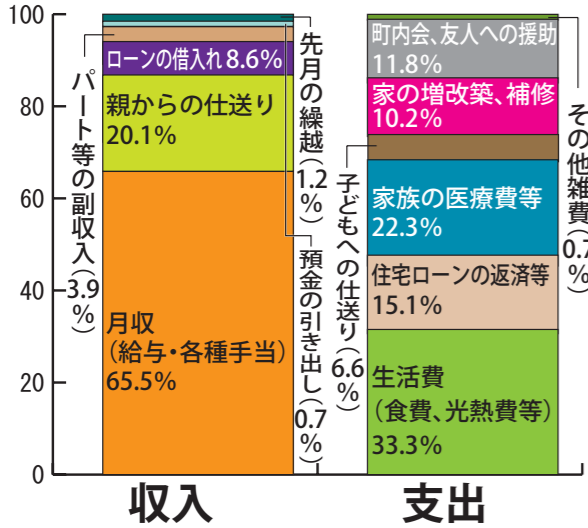
※ 財源不足額
繰入金（預貯金の取崩し）で穴埋めをしており、これにより基金（貯金）の残高は減っています。

収入		支出	
平成22年度一般会計予算額 162億1,000万円		家計に置き換えた場合 (月額) 47万円	
市税	30億689万円	月収【給与、各種手当】	30万8千円 (65.5%)
地方交付税	69億7,800万円	親からの仕送り	9万5千円 (20.1%)
地方譲与税ほか	6億2,870万円	ローンからの借入れ	4万円 (8.6%)
国庫支出金	20億2,096万円	パート等の副収入【資産活用、雑収入など】	1万8千円 (3.9%)
県支出金	12億3,188万円	繰入金 財源不足	1億1,968万円 (0.7%)
市債	13億9,910万円	繰越金	2億円 (1.2%)
使用料・手数料	1億5,406万円		
分担金・負担金	2億552万円		
財産収入	3,153万円		
諸収入	2億3,368万円		

支		出	
平成22年度一般会計予算額 162億1,000万円		家計に置き換えた場合 (月額) 47万円	
人件費	34億9,601万円	生活費【食費、光熱費等】	15万7千円 (33.3%)
物件費	18億9,799万円	住宅ローンの返済等	7万1千円 (15.1%)
公債費	24億4,348万円	家族の医療費、保険料等	10万5千円 (22.3%)
扶助費	36億2,125万円	子どもへの仕送り	3万1千円 (6.6%)
繰出金	10億7,934万円	普通建設費・災害復旧費	4万8千円 (10.2%)
維持補修費	1億109万円	家の増改築、補修など	4万8千円 (10.2%)
補助費等	19億747万円	町内会費、友人への援助	5万5千円 (11.8%)
基金積立金等	1億766万円	その他雑費	3千円 (0.7%)

資産の状況			
平成22年度末見込み額		市民1人当たり	
市債残高	232億7,435万円	ローン残高	67万6千円
基金残高	30億8,625万円	預貯金残高	9万円

市の財政を個人に例えたグラフ



基本目標3【産業経済】
大地の力と海の恵みを活かした創造性あふれる持続可能なまち
地域の商工業振興や新たな産業の立地促進を図るなど、農林水産業を中心に地域の風土に根ざした付加価値の高い産業群を育成し、さらに、志布志港を活かした国際交流の拠点づくりを進めます。

- 肉用繁殖雌牛導入事業貸付金 4,500万円
- 特産品販売促進事業 1,562万円
- ダグリ公園施設改修等事業(くらげ対策含む) 367万円
- 農業振興資金等利子補給事業 2,339万円
- 食品輸出促進支援事業 100万円

基本目標2【生活環境】
自然や風土と共生する安心で豊かなまち
資源循環型社会の構築や自然環境の保護等自然を資源として効果的に活用したまちづくりを進め、地域の持つ資源の豊かさを市民が実感できる生活空間の整備を進めます。

- 消費生活相談員設置事業 164万円
- サンサンひまわりプラン推進事業 100万円
- 共生・協働みゼロまちづくり事業 50万円
- 合併処理浄化槽設置整備事業 7,740万円
- 公共用水域保全事業 1,500万円

基本目標1【都市基盤】
「郷と郷」「人と人」「物と物」のつながりがあるまち
各地域の市街地など市民生活や産業活動を支える拠点の整備充実を図り、地域間格差がなく、どの地域に住んでいても不便さを感じることがないようにまちづくりを進めます。

- さんふらわあ志布志航路利用促進事業等 2,300万円
- みなと振興交付金事業 600万円
- 国際バルク戦略港湾指定に向けた推進事業 87万円
- 志布志港湾改修事業 1億2,160万円
- 市道新設改良事業 5億4,440万円

基本目標7【行財政】
市民とともに歩む「ムダ」のない経営
行政の効率化と市民の利便性の向上を両立できる体制づくりを進め、民間活力や様々な事業方式を導入するとともに、行政評価を実施するなど、効果的かつ効果的に事業を推進します。

- 行政評価システム導入支援業務事業 688万円
- 家屋全棟調査準備事業 1,213万円
- 土地評価策定事業 2,434万円
- 新築家屋調査事業 400万円
- 財務諸表等作成業務事業 249万円

基本目標6【コミュニティ】
市民が輝く共生・協働のまち
自治会や各種団体等がそれぞれの組織の意見を十分に踏まえながら、活動しやすい体制づくりを進め、男女が対等なパートナーとして地域づくりに参画できる環境づくりを進めます。

- ふるさとづくり委員会事業 1,050万円
- 条例公民館備品購入事業 242万円
- 地域公共交通特別対策事業 1,200万円
- 花いっぱい運動推進事業 600万円
- 共生・協働型地域コミュニティ活動創出支援事業 150万円

基本目標5【教育・文化】
伝統・文化を守り育み、次代へつなげる人づくりのまち
学校教育や生涯学習を通じて、郷土を愛するとともに、地域の歴史と文化を大切に育て、ふるさとの伝統及び文化の継承に努めます。

- 中学校武道必修化に向けた地域連携推進事業 242万円
- 民俗芸能大会開催事業 114万円
- 運動施設、体育施設改修等整備事業 286万円
- 青少年研修事業 510万円
- 志布志城跡史跡公有化事業(公園整備事業含む) 4,059万円

基本目標4【保健・医療・福祉】
「心」がよい合い若さあふれる元気なまち
健康づくりや高齢者福祉等の推進組織を育成し、地域に密着した効果的な事業を展開します。また、少子化対策についても生みやすく、育てやすい環境づくりを目指します。

- 子ども手当給付事業 6億8,125万円
- 出産祝金支給事業 1,825万円
- 乳幼児医療費助成事業 5,193万円
- 妊婦乳幼児健診事業 2,995万円
- 不妊治療助成事業 160万円

7つのまちづくり方針

7つのまちづくり方針でやすらぎとにぎわいの輪が協奏するまちの実現を目指します



志布志市地域情報基盤整備について

ICT 志布志

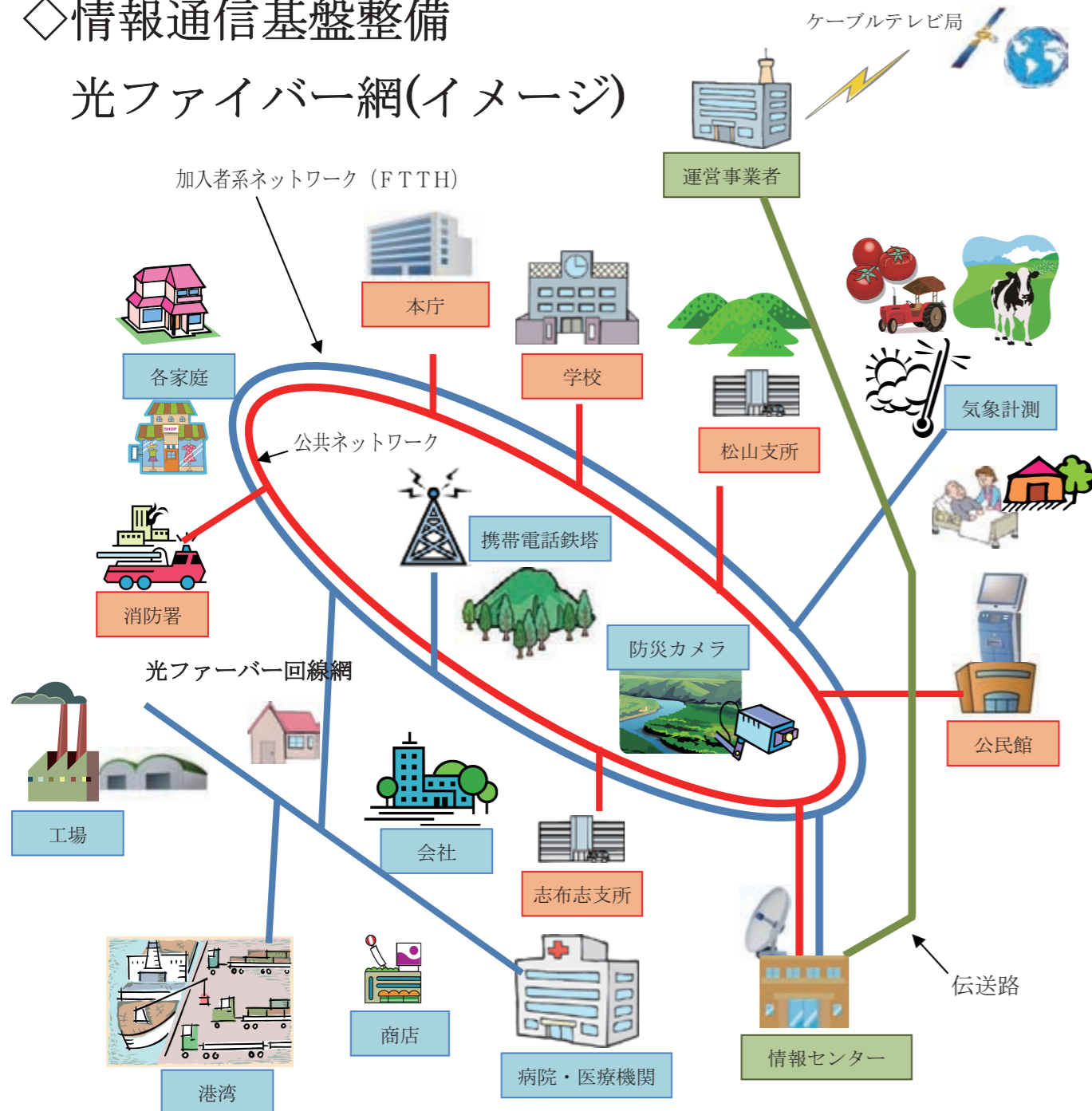
市民の情報格差解消に向けたインフラ整備の取り組みについて

■問い合わせ先 情報管理課 Tel.474-1111 (内線 321)



◇情報通信基盤整備

光ファイバー網(イメージ)



凡例		
光ファイバー回線	伝送路	———
	公共ネットワーク	———
	加入者系ネットワーク	———

志布志市地域情報通信基盤整備推進事業

志布志市は、豊かな自然に恵まれ、広大な農地と海、農林業・水産業が営まれ、また志布志港は、九州唯一の中核国際港湾としてその重要性和可能性は益々高まっています。

情報化におきましては、インターネットや携帯電話の急速な普及により、住民を取り巻く環境はより一層、多様化・高度化し住民生活や経済・産業活動に大きな変化をもたらしつつあります。

今後、デジタル技術をはじめとする情報通信技術の高度化や通信データの大容量化はさらに進むことが見込まれます。このような情勢の中で、本市におきましては、ブロードバンドが整備されていない地域や地上デジタル放送の難視聴地域、携帯電話の不感地帯があり一部の地域で情報格差が生じています。

平成19年度に情報化基本計画を策定し、平成20年度に情報化実施計画を策定しましたが、今回策定しました情報通信基盤整備基本構想・計画では、志布志市の情報通信基盤整備及び活用について将来像が描かれています。

地域間の情報格差を解消し、全ての市民が平等に情報化社会の恩恵を享受できるように光ケーブルによる情報通信基盤整備を平成22年度中に実施します。

今後、産業・教育・防災・行政等さまざまな分野でのICT活用促進を図り、魅力ある市民サービスの向上に努めますので市民の皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

※用語等については15ページに説明しています。また、毎月、市報しぶしにてこの事業については説明します。

情報格差解消に向けての取り組み

事業・提供予定サービスの概要

①公共ネットワーク及び市内全域加入者系光ファイバー回線整備 (FTTH)

②携帯電話エリア伝送路整備
光ファイバー網を利用して、携帯電話不感地帯への基地局増設を働きかけ、携帯電話サービスエリアの拡張を支援します。

●携帯電話不感地帯へ伝送路を整備します。
●携帯電話等エリア整備事業で携帯電話基地局整備を行います。

③ケーブルテレビサービス (地デジ難視聴対策含む) 約16,000世帯

志布志市は、地上デジタル放送・BSデジタル放送再送信、多チャンネル放送のみならず地域報道、地域内交流、広告の取扱いなど番組内容について、市民の要望を広く反映した質の高い番組を提供できるように放送事業者に積極的に要望します。さらに、地域に親しまれる番組を提供するため、地元での番組制作を行います。

1. 市民チャンネル内容

- 毎日、ローカルニュース番組として定時放送を行います。一日数回再放送します。
- 地元の祭り、運動会、ニュース等、地域に密着した放送を行います。
- 企業・学校・商店、各種団体、歴史・民俗芸能等を直接取材して放送を行います。

2. 行政番組

市民チャンネルで行政からのお知らせを広く市民に周知するため、行政番組を設けます。

3. その他のサービス

- データ放送
放送帯域のすきまを使って、文字や静止画データの行政情報等を市民に提供します。
- 議会中継
本会議中継をケーブルテレビで放送します。

4. 放送・情報センターの整備

番組制作のためのスタジオ機能をもった放送拠点として、情報センターを建設します。市民のサービスセンターとしても機能します。

④光インターネットサービス (志布志市街地区除く) 約8,000世帯

整備地区 松山全域、有明全域、NTT田之浦局管内
高速光インターネット (最高100Mbps) サービス

⑤行政告知放送 (防災行政情報)

行政告知放送端末を全戸設置して、毎日、定時に市役所からのお知らせを放送したり、市や消防署などから防災情報等をすべての家庭へ連絡するシステムを構築し、安心して生活できるシステムを構築します。
防災行政無線戸別受信機の代替機能を持たせることができます。

⑥防災用河川・海岸監視カメラ

河川・海岸等へのネットワークカメラの設置など、災害時の避難場所、危険箇所等の防災情報を迅速、的確に提供できるシステムを構築します。

志布志市地域情報基盤整備について

ICT 志布志

市民の情報格差解消に向けたインフラ整備の取り組みについて



■問い合わせ先 情報管理課 Tel. 474-1111 (内線 321)

告知放送端末で行政情報を市民にお知らせ

光ファイバーケーブルによる告知放送端末を市内の全戸に設置することにより安心・安全な地域づくりを目指します。

また、毎日、定時に市役所からのお知らせ等を放送します。

このことで、市民の皆様にとって有用な情報を正しく伝達することができ、快適な生活を支援します。

これらの取り組みにより最近の住宅は防音性が高いため、屋外の防災無線放送が聞き取りにくい等の問題も解決します。

なお、災害時に停電等があった場合にはFMラジオとして機能して、コミュニティFM志布志と連携して



告知します。

告知放送端末のイメージ

市内全域ブロードバンド整備で情報格差の是正 (インターネットの利用には別途プロバイダ契約が必要です)

情報通信格差の現状については、市内には未だブロードバンドが整備されていない地域があり、市街地と周辺地間で情報通信格差が生じており、その是正をはかる必要に迫られています。

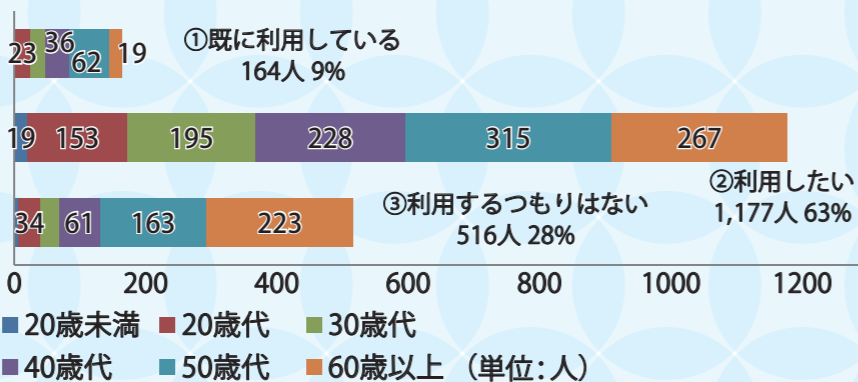
参考していません。

③民間事業者が光回線を整備するには、多額の初期投資と利用者の確保が必要です。

地域情報基盤整備により情報格差の是正を行います。

グラフを見ても分かる通り、多くの市民が高速光回線の整備を希望していることが分かります*。

Q1. 市内全域に高速光回線が整備されたら利用しますか



ブロードバンド未整備地区

田之浦局管内

課題

①交換局から4Kmを超える地区はADSLの特性から高速インターネットサービスが享受できません。

②光回線による通信サービスは、志布志地区市街地のみで、他地域は条件不利地と採算性が確保されないという理由から、民間事業者が

【IT-用語辞典】

- ICT 情報・通信に関連する技術一般の総称です。「IT」とほぼ同様の意味ですが「コミュニケーション」の要素が加わっています。
- ブロードバンド 電話回線やISDN回線による数十Kbpsの回線(ナローバンド)に比較して高速な通信を行うことができます。
- ADSL回線 既存の電話線を使い高速なデータ通信を行う技術です。基地局から離れると速度が遅くなります。

*今回のアンケートは平成20年7月に市内全域の男女5,000人を無作為に抽出し実施したもので、回答数2037人(回収率40.74%)があったものです。

地上デジタルテレビ放送の難視聴地区の解消

テレビ放送は今、大きな進化の時代を迎えており、現在のアナログ放送は2011年7月24日までに終了し、地上デジタル放送へ移行することになります。

しかし、現アナログ放送受信可能地域においても、デジタル放送の特性から新たな難視聴地区が発生することが懸念されています。

- ①懸念される新たな難視聴地区 19地区 163世帯
- ②NHK共聴 6地区 304世帯
- ③自主共聴施設 伊崎田高下谷 13世帯 計480世帯

地上デジタル放送 難視聴地区

場所によっては、高性能アンテナに交換することで難視聴が解消できる地域もあります。



携帯電話不感地帯の解消

携帯電話不感地帯の解消については、防災上の通信手段の面からの早急な解決が望まれています。

近年、携帯電話は急速に普及し、民間企業においても多種多様なサービスが展開され、様々な情報サービスにおいて利用が拡大している傾向にあります。

しかし、市内には、次の不感地域があり、情報格差が生じています。

これらの地区は、高速伝送路の整備もなされていないため、携帯電話事業者の参画が得られない状況で、日常生活での連絡手段が有線電話の

みとなっているため、災害等・緊急時の連絡に支障をきたす恐れがあり、早急な対応が求められています。

市内の不感地域

1. 四浦 提口 (34世帯)
2. 四浦 後谷 (17世帯)
3. 八野 馬庭※ (50世帯)
4. 潤ヶ野 柳井谷※ (37世帯)
5. 潤ヶ野 田床 (15世帯)
6. 伊崎田 宮塩・川路(21世帯) 計174世帯 6地区

※の八野馬庭、潤ヶ野柳井谷の2地区は、通信事業者が自主事業で整備する予定です。

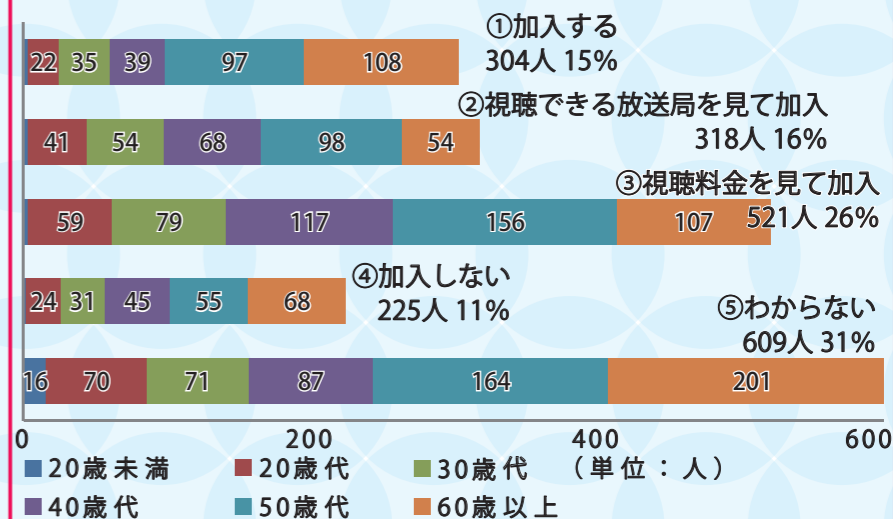


都市部並みのCATVを楽しむことが可能になります (ケーブルテレビの利用には別途加入契約が必要です)

CATVを活用した行政情報番組などの提供が含まれており、より普及率の高い情報端末であるテレビ等を通して、いつでもどこでも行政サービスを受けられることを目的としています。

ケーブルテレビに関するアンケートでは「視聴料金を見て加入する」26%、「視聴できる放送局を見て加入する」16%、「加入する」16%、計58%という結果でした。こうした意見を参考にサービス料金、加入促進のための取り組みを考える必要があります。

Q2. あなたのお住まいの地域でケーブルテレビが整備されたら、加入したいと思いますか。



4月24日はしづしの日です

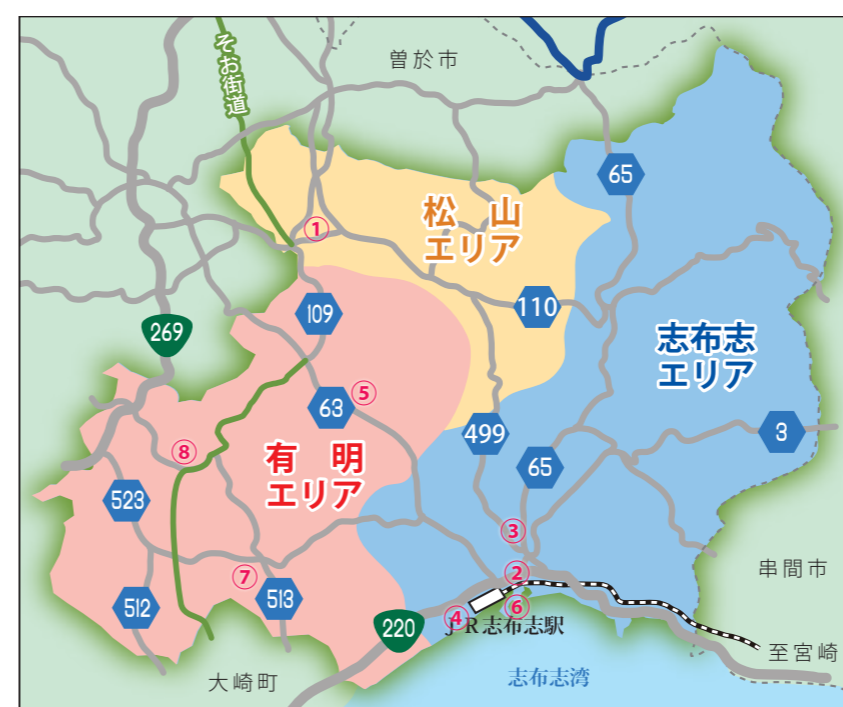
～ 志のまち 志布志 ～



篤姫のひなまつり賑わう
 大河ドラマで注目を浴びた篤姫にちなんで「ひなまつり」が県内各地で開催され、市でも2月14日から3月10日にかけて、金剛寺納骨堂「櫻雲堂」1階で市内に残る「古のひな人形」や「昭和初期の御殿雛」が展示され、多くの方が訪れました。これは、志布志観光ガイドが金剛寺の協力を得て、今年初めて開催したもので、100年以上前から伝わるという「土雛」や古い人形など約100体が飾られました。ボランティアで案内をした西恭子さんは「貴重な雛人形の展示もあり、多くの方に喜ばれました。今後このような活動を観光の一環として続けていきたい」と話されました。



志布志観光ガイドが案内を行いました



News ぐるり志布志市 まちの話題

※左の地図の番号は「まちの話題」の記事のあった場所を表しています。



協定を締結する農家の皆さん

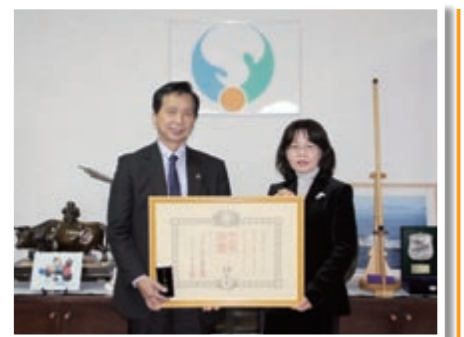


裁判員制度について詳細な説明が行われました

裁判員制度について学習会
 2月26日、市文化会館で曾於保護区保護司会研修が行われ、その中で裁判員制度についての自主研修を行いました。これは、昨年8月に裁判員裁判が始まり、元被告となった方が地域社会で更生できるよう保護司が手助けする保護観察付きの執行猶予判決が増えているため再度、制度について学習しようといわれたものです。会場には、曾於保護区の50人の保護司のほか、一般の方の参加もあり、鹿児島地方検察庁鹿屋支部の後藤直志統括検察官と秋元幸検察事務官が分かりやすく刑事裁判と裁判員制度について説明を行いました。



家族経営協定を締結しました
 3月25日、本庁隣にある有明改善センターホールで、新規11組、見直し1組、合計12組の家族経営協定調印式が行われました。これにより市全体で、締結家族は104組となりました。家族経営協定は、経営方針や営農計画、役割分担、収益の分配、働きやすい就業条件、将来の経営移譲などを家族間で十分話し合い、取り決めるものです。女性農業者や後継者の主体的な経営の参画や家計と経営の分離を促し、家族みんなで作る共同経営（パートナーシップ経営）を確立する大変有効な手段です。そのため、志布志市担い手育成総



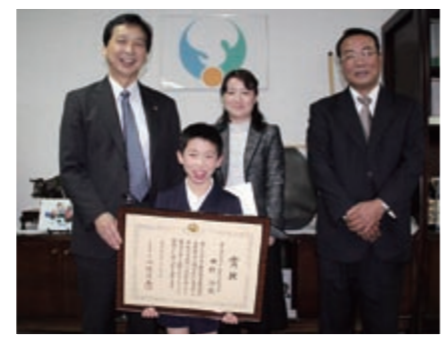
家族の方が市役所で伝達を受けました
地方自治功労で高齢者叙勲

藤分光夫さんが、地方自治功労として高齢者叙勲により「旭日単光章」を受章され、3月5日、市役所で伝達式が行われました。藤分さんは、昭和26年4月に志布志町議会議員に当選し、昭和50年まで5期20年の永きに渡り地域の発展と福祉の向上に尽力されました。藤分さんはこの叙勲の喜びを胸に3月13日永眠されました。長い間のご活躍に敬意を表すとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

名誉市民崎田さんの遺族が寄付
 志布志市の名誉市民で、1月15日に永眠された崎田三男氏のご遺族が志布志市に寄付を行いました。崎田氏は、昭和42年から8期32年間、志布志町議会議員として活躍され、2月16日、市葬が営まれ450人が参列いたしました。3月1日、市役所を訪れた崎田さんの妻のワサ子さんが「志布志市の福祉の向上に役立ててほしい」と市に100万円寄付されました。心温まるご寄付ありがとうございます。



心温まる寄付を行ったご遺族の皆さん



大臣賞を喜ぶ中村さん
手紙作文コンクールで大臣賞

安楽小学校2年の中村怜さんが、郵便事業株式会社主催第42回手紙作文コンクールの手紙作文部門で文部科学大臣賞を受賞しました。3月23日、中村さんは、市役所を尾辻政博校長と担任の上野成美教諭と訪れ受賞の報告を行いました。作品は、自転車の修理や様々な物を作るおじいさんのことを書いたもので、中村さんは「思ったことや凄いなことがあると手紙を書いています。受賞できてうれしい」と話していました。

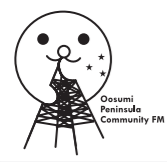


新たに12組の家族経営協定が締結されました

松山藩が桜の苗木を植樹
 3月27日、やっちく松山藩により松山城址日本庭園に桜の植樹を行いました。松山城址は、その素晴らしい眺望から曾於八景に選定されているとともに、500本以上が咲き乱れる桜の名所としても親しまれています。こうした地域の財産を、これからも大事に守っていくことができればと、松山藩では、平成18年から桜の植樹を行っています。この日は、早朝から17人の藩士が参加して、10本の桜の苗木を1本ずつ丁寧に植えていきました。この小さな苗木が立派に育ち、同庭園に賑わいと彩りを添えてくれることを期待します。



眺望を未来に伝えるために植樹を行いました



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、土曜日(午前6時)と日曜日(午後9時)に右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz FMたるみず 77.7MHz

アファガニスタンにランドセル⑤
3月24日、伊崎田小学校6年生が卒業式の後、ランドセルや未使用の学用品をアファガニスタンの子どもたちに寄附をしました。
アファガニスタンでは紛争のため学校が破壊され、多くの子どもたちが教科書やノートを布に包んで片道10キロ以上離れた教室まで歩いて通っています。
同小では、昨年初めて取り組み今年で2回目となります。このランドセルは、財団法人ジョイセフを通じて6月に現地に届けられます。
ランドセルを寄付した児童は「6年間の思い出が詰まったランドセルです。新しいお友達に大事に使ってほしいです」と話していました。



思い出のつまったランドセルを寄付した子どもたち



留学生を歓迎するホストファミリーと関係者の皆さん

からいも交流・春スタート!⑥
「第29回からいも交流・春」が3月14日から15日間にかけて行われました。
このからいも交流は日本の大学等に留学している学生が大隅半島、宮崎県の各家庭にホームステイし、農業や家事等の手伝いを通じ地域の文化自然を体験、学習しようとするものです。
3月14日、留学生34人がさんふらわあで志布志港に到着し、志布志市には台湾出身の黄珮瑜さん(早稲田大学)がホームステイしました。
今後、志布志市でのホームステイ体験を生かし、さらなるご活躍を期待します。

曾於地区PTAから感謝状⑦
2月27日、少年サッカーUTOP FFAIRLYの指導者の原田伸一さんに、曾於地区PTA連絡協議会から感謝状が送られました。
これは、原田さんが、蓬原小学校グラウンドで、同校の児童や近隣小学校児童にサッカーの指導を17年間続けてきたことが評価されたものです。また、現在は宇都中サッカー部の外部コーチとしても、活躍しています。
3月21日、校区青少年館で行われた、宇都中3年生のサッカー部の送別会の中で、同部顧問の黒江智彦教諭から感謝状の伝達が行われました。
原田さんは「好んで続けてきましたが、受賞を励みに今後も子ども達の育成に努めたい」と話されました。



伝達をうけ子どもたちに祝福される原田さん(写真:左)



童謡から歌謡曲まで多くの曲が披露されました

お寺の本堂でコンサート⑧
3月27日、有明町蓬原の西光寺で、宇都育心児童館主催による東京プレミアム・オカリナアンサンブルの「春のオカリナコンサート」が行われました。
コンサートに先立ち、藤井龍道西光寺住職は「今日は、子どもたちとともに、音楽を通して生きる素晴らしさに気付いてほしい」とあいさつを行いました。
コンサートでは童謡のほかJPOP、歌謡曲と多くの曲が演奏されました。また、日本の詩メドレーでは「春の小川」や「朧月夜」なども演奏され、来場者はオカリナに合わせて一緒に歌い音楽を楽しみました。

ポータルマラソン大会



回頭の練習の成果を発揮した出場選手の皆さん

健脚を競ってしぶしポータルマラソン大会④
3月7日、心地よい春の風と志布志の潮風を身体いっぱいを受けて走る第5回しぶしポータルマラソン大会が志布志運動公園陸上競技場を中心に、開催されました。
当日はあいにくの雨模様でしたが、遠くは福島県をはじめ、市内外から約600人の参加者がハーフマラソン、10キロ、5キロ、3キロ、ファミリーコースを楽しみました。
今年は、新たに整備されました新若浜地区国際コンテナターミナル内を走るコース設定を行い、車いすや目の不自由な選手をはじめ、1歳から85歳まで幅広い年齢の方が参加して自分の体力に合わせて、志布志の景色を楽しみながら走っていました。
志布志警察署、南部消防署、交通安全協会、地域女性連絡協議会、体育協会、スポーツ少年団など、多くの方が大会の運営に携わり、選手をサポートを行いました。
是非、来年は皆さんも健康づくりのために参加してみませんか?



部門	氏名	所属	タイム
3Km 小学生男子	下園航	高山Jr陸上	10'37
3Km 小学生女子	荒武志織	柳迫小学校	13'14
3Km 中学生男子	永山博基	栗野中学校	9'36
3Km 中学生女子	加塩日奈子	末吉中学校	10'38
3Km29以下男子	原口慎二	志布志市	11'24
3Km29以下女子	前田美香	びろうの樹	15'43
3Km39以下男子	石走友道	愛生会大崎ホーム	14'42
3Km39以下女子	山口亜紀子	じゅんじゅん	15'39
3Km40歳代男子	川窪忠浩	鹿屋市	10'51
3Km40歳代女子	松田明子	マツチャン家	22'09
3Km50歳代男子	島田憲和	宮崎県	13'40
3Km50歳代女子	後藤千鶴子	宮崎県	13'42
3Km60歳代男子	中原信一	大浦ランナーズ	12'24
3Km60歳代女子	後村マユミ	霧島市	18'29
3Km70歳代男子	松山一成	オートピア21	14'01
3Km70歳代女子	藤武ヨシ子	大崎町	18'02
5Km 中学生男子	野村峻哉	志布志市	15'57
5Km29以下男子	田原貴央	鹿屋体育大学	15'21
5Km29以下女子	木戸美里	鹿屋体育大学	17'46
5Km30歳代男子	川内和彦	宮崎県	21'33
5Km30歳代女子	吉村昌子	ドラえもん2号	23'26
5Km40歳代男子	久野聡	鹿児島県砂防課	17'46
5Km40歳代女子	大園美幸	鹿屋市	27'48
5Km50歳代男子	本坊佳満	津貫走遊会	17'49
5Km50歳代女子	前田富士子	ヒカルトヨー	26'04
5Km60歳代男子	春蘭清文	鹿屋市	21'08
5Km60歳代女子	瀬戸千鶴子	鹿児島市	26'22
5Km70歳代男子	満吉辰也	鹿児島市	22'23
5Km70歳代女子	篠田信子	始良町	32'19

部門	氏名	所属	タイム
10Km29以下男子	山田竜世	鹿屋体育大学	35'48
10Km29以下女子	松浦七実	鹿屋体育大学	34'21
10Km30歳代男子	徳永慶一	高山中学校	44'46
10Km30歳代女子	凶師明子	志布志市	42'59
10Km40歳代男子	川野洋	鹿児島市	42'27
10Km50歳代男子	箱川道彦	薩摩川内市	37'51
10Km50歳代女子	尾崎英子	宮崎県	49'09
10Km60歳代男子	増田三郎	志布志市	39'33
10Km60歳代女子	古谷洋子	ブラインド	55'57
10Km70歳代男子	堀口孝一	昔しやよかにせ	51'41
ハーフ29歳以下男子	森山英昭	おひさかたセンター	1:11'19
ハーフ29歳以下女子	リードアレキサンドラ	志布志市	2:11'24
ハーフ30歳代男子	上羽坪智史	海上自衛隊鹿屋	1:19'41
ハーフ30歳代女子	甲斐さおり	宮崎県	2:01'56
ハーフ40歳代男子	松崎真一	鹿児島市	1:19'50
ハーフ40歳代女子	井手加代子	宮崎県	1:47'57
ハーフ50歳代男子	中村博昭	鹿児島国道事務所	1:36'47
ハーフ50歳代女子	松元博子	NIFS	1:42'40
ハーフ60歳代男子	松尾義和	鹿児島アスリート	1:39'07
ハーフ60歳代女子	西久保節子	いちき串木野市	2:13'10
ハーフ70歳以上男子	村山巧	熊本走ろう会	1:45'30
ファミリー1.2km	山口善央F	志布志市	4'57



Go!Go!志布志港
~国際物流拠点を目指して~



問い合わせ先 マルエーフェリー船舶代理店
第一海運(株)志布志支店 Tel 473-2700

http://www.aline-ferry.com/

問い合わせ先 市役所港湾商工課 Tel 474-1111 (内線 286)

「クルーズフェリー飛龍21」
志布志港寄港!!

昨年11月より運休していた東京、沖縄航路のマルエーフェリーが3月18日沖縄那覇新港発3月19日志布志港着の便から運行を再開し、志布志港湾振興協議会と志布志港ポートセールス推進協議会の共催により寄港歓迎セレモニーを船内で開催しました。

この船は、クルーズ船として使用していたため船内は豪華な造りになっており、船室もゆったりとした造りになっています。東京と志布志を約30時間、志布志と沖縄を約20時間で行きますので、東京・沖縄方面へお出かけの際は利用してみたいかがでしょうか?

マルエーフェリーホームページ
http://www.aline-ferry.com/

食品の海外進出を支援します

食品の海外進出を支援するため平成22年4月から、鹿児島県内の各団体が主催する海外食品見本市への出展や、海外商談会等へ参加される市内の事業所へ助成金を交付します。概要は以下のとおりです。(詳細は下記へお問い合わせください)

- 1 対象事業 県内の各団体が主催する海外食品見本市、海外商談会、海外市場視察ミッション等
- 2 補助額 必要経費の1/2 (補助上限額 10万円)
- 3 提出先 市役所港湾商工課港湾振興係
- 4 その他 市から運営補助金等の交付を受けている団体は補助対象外となります。

問い合わせ先 市役所港湾商工課港湾振興係 Tel 474-1111 (内線 286)

「船に泊まろう。」



志布志港と大阪南港を毎日結ぶ「さんふらわあ」は、南九州地域の観光・物流の大動脈として大変重要な航路です。

その航路の利用促進のため、鹿児島県と志布志市でそれぞれ協議会を設立し、様々な支援を行っています。

昨年3月末から開始された高速道路料金的大幅な値下げの影響により輸送実績が減少していることから、今回、新たに県の協議会でゴールデンウィーク時の乗用車利用を促進するため、その期間の志布志港発便に乗用車と一緒に乗船されるお客様に対し、乗船料の25%を助成する制度を設けました。

「さんふらわあ」を運航する(株)フェリーさんふらわあは、この助成金制度を活用、さらに拡充し、最大で58%を割り引き、期間も6月30日までに延長した「船に泊まろう。」マイカープランを実施しています。

この機会に、是非、さんふらわあで行く「環境にやさしい、優雅な旅」をお楽しみください。

詳しくは下記へお問い合わせください。

- 問い合わせ先
- (株)フェリーさんふらわあ志布志支店 Tel 473-8185
 - 鹿児島県志布志・大阪航路利用促進協議会事務局 Tel 099-286-2465 (県交通政策課直通)
 - さんふらわあ志布志航路利用促進協議会事務局 Tel 474-1111(内線286)(市港湾商工課)

※(株)フェリーさんふらわあが実施する「船に泊まろう。」マイカープランの割引の中に、鹿児島県志布志・大阪航路利用促進協議会が実施するゴールデンウィークの助成が含まれています。

■(株)フェリーさんふらわあホームページ
http://www.ferry-sunflower.co.jp/



荒茶の製造・販売を行う(株)堀口園(堀口常弘代表取締役)が、志布志市有明町に碾茶工場を新設することとなり、3月23日、志布志市役所で、立地協定を締結しました。

同社は昭和62年3月、荒茶の流通販売を行うため茶卸売業として有明町蓬原で創業しました。その後、平成11年1月に株式会社となり、荒茶取扱販売実績を順調に伸ばしています。

また、「株式会社伊藤園」に荒茶をベトナム等のお茶の原料として販売することで、かごしま茶の消費拡大にも大きく貢献しています。

そのようななか近年、抹茶がアイスクリーム等菓子類や健康食品向けなど多種多様な製品で使用され、抹茶の消費が拡大し、原料である碾茶の需要が高まっています。

さらに、アメリカのオバマ大統領が昨年11月に「少年の頃、日本で食べた抹茶アイスクリームの味が忘れられない」とインタビューで答えたことから、一段と消費が増えていると見られます。

これに対し、市長から「今回の新工場建設は、市が推進している志布志ブランドの普及のため、大きな足掛かりとなり、新しい志布志市の特産品となります。堀口園様のますますのご発展と地域経済

の発展を積極的に推進することを約束します」とエールが送られました。

この工場の完成で、世界に通用するブランドが志布志市から発信されることを期待しています。

主要取引先である(株)伊藤園からの強い要請もあり、碾茶の需要に対応するため、今回碾茶工場が新設されることになりました。

新工場は、広さ1116平方メートル。今年5月に操業開始予定で、従業員5人を新たに採用し、2年後には約2億3000万円の売上を見込んでいます。

協定式で堀口社長は「食品、健康分野での需要は今後も増えていく。文化面でもプラスになるよう努力していく」と話されました。



碾茶の説明を受ける関係者



関係者により固い握手が交わされました

※碾茶…収穫前に被覆した茶葉を蒸した後、採まらずに乾燥させたもの(碾茶を粉末にしたものが抹茶となります)



- 株式会社堀口園
- 設立 昭和62年3月
- 所在地 志布志市有明町蓬原 786 番地
- 事業内容 茶生産、加工、販売業
- 従業員数 15人

平成22年4月から県大隅地域振興局の体制が変わりました

平成22年4月から農林水産部曾於支所、建設部曾於支所の業務が本所(鹿屋市)に集約され、曾於庁舎に支所・駐在機関が設置されました。

区分	業務内容
総務企画部県税課曾於総務分室	・旅券(パスポート)事務 ・納税証明書の発行など(業務に変更はありません。)
曾於畑地かんがい農業推進センター(支所)	・畑かん営農推進 ・畑地かんがい事業 ・営農指導(経営指導、技術普及など) ・畜産振興
農林水産部駐在(林業)	・林業普及指導業務
建設部駐在	・道路・河川など公共土木施設の維持管理 ・災害への対応 ・公共土木施設に係る各種許認可申請書の受理

※保健福祉環境部志布志支所(志布志保健所)の業務については、変更ありません。

※建設部志布志支所の業務については、志布志第2庁舎(旧建設部志布志支所)に設置する駐在機関が引き継ぎます。

■建設部関係の各種許認可申請等の窓口は、以下のようになります。

- 県営住宅の入居申込み等
- 建築確認関係の申請等
- 曾於管内(曾於市、志布志市、大崎町)の道路・河川などの公共土木施設に係る各種許認可申請書等
- ※駐在機関で受付けた場合、本所への書類送付などに日時を要する場合がありますので、お急ぎの方は、本所建設部建設総務課へ直接提出してください。

●道路・河川などの公共土木施設に係る相談等

■代表電話の廃止

なお、3月31日で代表電話が廃止されましたので、下記の部署に御用のある方は4月1日以降、直通電話におかけください。

- 総務企画部県税課曾於総務分室 Tel 482-1121
- 曾於畑地かんがい農業推進センター Tel 482-2547
- 農林水産部駐在(林業) Tel 482-0492
- 建設部駐在 Tel 482-0481

※詳細につきましては下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先 県大隅地域振興局総務企画課 Tel 0994-43-3106

お釈迦まつり

4月29日(祝)本祭
28日(水)前夜祭

昭和の日



お釈迦まつり・本祭

●仏前結婚式、灌仏会(専念寺)
市街地パレード(シャンシャン馬ほか)、踊り連・ステージイベント(宝満寺公園)、ふるさと竹灯籠(宝満寺そば宝満橋)等
パレードコースになっている商店街帯では、かつての様な通りいっばいに人があふれるにぎわいのある祭りを目指しています。商店街を中心に、志布志の特産品市場や市民参加型のイベントを行います。

- パレード 11:00 スタート
- はんや節踊り連 11:30 スタート
- よさこい 12:00 スタート

お釈迦まつりウィーク花まつり

4月24日～年4月29日(6日間)
花、竹灯籠等で皆様をお迎えします。



護衛艦「いそゆき」が志布志港に入港

お釈迦祭りに合わせて、護衛艦が志布志港に入港します。入港に伴い、下記の日程で艦内の一般公開を行います。

- 一般公開 4月28日(水) 13:00～16:00
4月29日(祝) 9:00～11:00 13:00～16:00
- 場所 観光船バース(志布志港旅客船ふ頭)
- 申込・問い合わせ先 お釈迦祭り実行委員会事務局



第28回お釈迦まつり献血

「献血は誰でもできるボランティア」
ぜひご協力ください。
なお、会場周辺においてはスタンプラリーも行います。スタンプラリー参加者にはオリジナルエコバッグを先着100人に無料で配布します。

- 日時 4月29日(祝) 午前9時～午後3時30分(予定)
- 場所 宝満寺境内前道路
- 問い合わせ先 新大隅青年会議所(Tel.090-9480-3571 北崎)

お釈迦まつりのスポーツイベント

- 4月18日(日) お釈迦まつり剣道大会(志布志体育館)
- 4月24日(土)
- お釈迦まつり少年サッカー大会1日目(志布志運動公園ほか)
- 4月25日(日)
- お釈迦まつり少年サッカー大会2日目(志布志運動公園ほか)
- お釈迦まつり柔道大会(志布志武道館)
- お釈迦まつり少女バレーボール大会(体育館ほか)

問い合わせ先 お釈迦祭り実行委員会事務局 Tel.099-479-3232 (志布志市観光特産品協会)



4・24(しぶし)の日

「志」記念講演会

「家・人・家族・・・」

～ アニメ「サザエさん」一家の子育て ～

講師 アニメ「サザエさん」の声でおなじみの

加藤 みどり 氏



志布志市では、4月24日を「しぶしの日」として記念日に制定し、「志のまち」を宣言しました。「志のあふれるまちづくり」を推進していくために、毎年4月24日に「志」のあふれる講演会を開催しています。

今年は「子育て」をメインテーマに掲げ、人気アニメ「サザエさん」の声優として活躍されている加藤みどりさんを講師に迎え、アニメ「サザエさん」一家と核家族時代に見る人間模様と題し、子育ての視点からお話ししていただきます。

期日 平成22年4月24日(土)

場所 志布志市文化会館

時間 午後5時開場：午後5時30分開演

入場 無料

■問い合わせ先 志布志市企画政策課 Tel.474-1111 (内線252)

※定員を超えますと入場できない場合がありますので予めご了承ください。

※未就学児は入場できません。(託児所を用意しますので、事前にお申し込みください。)

◆プログラム◆

「志エッセイ」の表彰・発表

中学生の「100文字の志」発表



消費生活相談員便り

vol.8

新聞購読契約について

■相談例

勧誘員が、突然自宅を訪問し、景品で誘い、新聞購読契約を勧めた。

相談者は、高齢で、新聞などの文字が読みづらいため、「いや」と断り続けた。

しかし、勧誘員は、何時間か勧誘を続けたので、困り果て、購読契約を結んでしまった。

後で、考えてみると、やはり必要ないので解約したい。

■相談の解決方法

契約を結んだ日から、8日間以内であれば、クーリング・オフができます。

はがきなどを利用して、書留などで郵送してください。

また、勧誘方法に問題がある場合、クーリング・オフ期間を過ぎていても、解決できる場合もあります。



■勧誘を受けた時の注意点

- ① 勧誘をする前に景品等を受けとらない。
- ② 必要のない時には、「必要ない」と、はっきり断る。
- ③ 勧誘員の執拗な勧誘が続き、困り果てるような場合には、家族や友人に助けを求めよう。

■契約をする時の注意点

- ① 一人で悩まず、家族や友人に相談してから決める。
- ② 契約の際は、契約書の内容を確認のうえ、契約書の控えを必ず受取り、しっかりと保管する。

※契約以外の相談も、いつでも受け付けています。

また市役所では、市内3箇所

で、巡回相談も行っています。日程は、最終ページのくらしのカレンダーをご覧ください。



消費者ホットライン 0570-064-370

- 相談窓口 ●市役所本庁港湾商工課商工振興係
- 松山支所地域振興課地域振興係
- 志布志支所地域振興課地域振興係

Tel.474-1111 (内線284)
Tel.487-2111 (内線321)
Tel.472-1111 (内線354)

開館時間延長について（お知らせ）

市立図書館（本館）は、利用者のサービス向上を図るため、次により開館時間が1時間延長されます。
 なお、各分館は変更ありません。詳しくは、市立図書館までお問い合わせください。
 ●延長される日 土日祝日を除く平日（火～金）・22年度からの開館時間 午前9時から午後7時まで
 ●時間延長の実施日 平成22年4月1日から（※土曜、日曜、祝日の開館時間は、午前9時～午後6時まで）

図書館情報

★BOOKS

■休館日（休館日は本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みになります）
 ○かみふうせんお話し会（読み聞かせ会）14時～
 ○本館お話し会（読み聞かせ会）14時～

休館日カレンダー（本館）

April 4月						
日	月	火	水	木	金	土
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	
May 5月						
日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22

今月のテーマ図書
「愛情いっぱいの手作弁当を」



今月のテーマ図書
「食育」



新刊案内

■生きるって人となつがることだ！ 福島智著
 生きることは人となつがることであり、つながりを持つこととする営み自体に生きる手応えがある。18歳で全盲ろう者になった著者が、光と音のない状態で生きてきた29年間の様々な体験を綴った自伝的エッセイ集。

■胸が熱くなるいい話「小さな親切」運動本部編
 全国から寄せられた約1万通の「心温まる実話」のなかから、珠玉の118話を精選。さまざまな人生を生きる、さまざまな人の優しさに出会える「日本人の心の教科書」。



平成22年度移動図書館車（がんがらちゃん）巡回日程表

コース	巡回場所	巡回時間	曜日	4月	5月	6月	7月	8月	9月
A	田之浦小学校	13:00～13:45	第2・4火曜日	13・27日	11・25日	8・29日	13日		7・28日
B	田之浦中学校	13:10～13:50	第2・4水曜日	14・28日	12・26日	9・23日	14日		8・22日
C	出水中学校	13:10～13:50	第2・4・5木曜日	22日	13・27日	10・24日	8日		9・30日
D	森山小学校	13:00～13:45	第2～5金曜日	23日	7・21日	11・30日	9日		10・24日
E	八野小学校	13:00～13:45	第1・3火曜日	20日	18日	1・22日	6日		14・29日
F	潤ヶ野小学校	13:00～13:45	第1～4金曜日	16・30日	14・28日	4・25日	2・16日		3・17日
G	夏井集落 宝満住宅入口	10:00～10:30 10:40～11:10	第2・4土曜日	24日	8・22日	12・26日	10・24日	14・28日	11・25日
H	緑ヶ浜団地前 海洋団地 関屋団地	10:00～10:30 10:40～11:00 11:00～11:20	第2・4日曜日	25日	9・23日	13・27日	11・25日	15・29日	12・26日
I	ふれあい教室 (体育館横)	13:00～13:30	第1～4木曜日	15日	20日	3日	1・15日		2・16日
J	一丁田集落 志布志畜産	12:00～12:15 12:20～13:00	第1・3水曜日	7日	19日	2日	7日	4日	1日

※巡回日程については、都合（悪天候等）により、変更になることがあります。
 ※図書館利用者カードは、市立図書館（本館・分館）・移動図書館車で使用できます。
 ※図書の貸出しは、1人10冊までです。
 ※図書館（本館・分館）で借りた本も移動図書館車で返却できます。



毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

おはなし会（読み聞かせ会）

安楽分館	4月17日（土）	午前10時30分～	本館	4月24日（土）	午後2時～
志布志分館	4月17日（土）	午前10時30分～	香月分館	4月24日（土）	午前10時30分～
			松山分館	4月24日（土）	午後2時～
			有明分館	4月24日（土）	午前10時～

チケット好評発売中！



志布志市文化会館
 18:00 開場 18:30 開演
 全席指定 ¥7140（税込）※6歳未満入場不可

志布志市市制5周年記念事業 しぶしの日記念公演

2010年4月15日（木）

さだまさし

アコースティックコンサート

世代を超えて愛されるアーティスト、さだまさし。美しい音楽と楽しいトークでステージを展開します。さだのコンサートで、心を元気にしてください。

■チケットは下記のプレイガイドにて好評発売中です。
 志布志市文化会館／島津／イープラス（http://eplus.jp）
 FamilyMart／チケットぴあ（Pコード343-484）
 LAWSON／ローソンチケット（Lコード86743）
 ■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター Tel 472-3050

志布志市青少年研修生募集！

志布志市では、21世紀の志布志市を担う青少年を国内・海外に派遣し、青少年同士の交流活動、文化・歴史・言語を学ぶとともに国際感覚を養い、心豊かでたくましい地域のリーダーを育成する目的で3種類の青少年研修事業を実施します。皆さんの応募をお待ちしています。


海外研修

- 米国のシアトル研修事業
 - 募集人員 市内在住の高校生5人
 - 研修地 米国のワシントン州シアトル市
 - 期間 7月24日（土）～8月24日（火）の1か月間
 - 個人負担 約27万円
- 米国のカリフォルニア研修事業
 - 募集人員 市内在住中学生5人
 - 研修地 米国のカリフォルニア州
 - 期間 7月31日（土）～8月20日（金）の3週間
 - 個人負担 約20万円

国内研修

- 山形県酒田市交流事業
 - 募集人員 市内在住の小学5年生から中学生10人
 - 研修地 山形県酒田市
 - 期間 夏休み期間中・酒田市から夏受け入れ（8月6日～8月9日）
冬季（2月11日～2月14日）
 - 個人負担 約2万円
- 応募方法
 - 申込用紙（学校に配布します）・作文（小学生は400字詰原稿用紙2枚以内、中・高生は3枚以内）
 - 選考方法 作文及び集団面接審査（シアトル研修は、簡単な英会話も）
 - 締め切り 5月7日（金）、午後5時まで（学校が教育委員会へ提出してください）
 - 問い合わせ先 市教育委員会生涯学習課
Tel 472-1111（内線336）

国内研修（酒田市）で雪国体験



志布志市は毎日の生活を見直して二酸化排出量を25パーセント削減します。

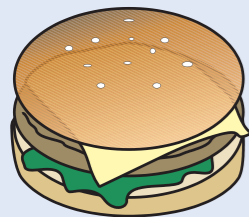
**1990年 志布志市
全体排出量23万4718トン**

志布志市の1990年の二酸化炭素排出量は、23万4718トンです。2020年までに25%削減となると、その排出量を17万6038トンにしなければなりません。なお、2005年の志布志市の排出量は25万9037トンです。この目標の17万6038トンにするためには、2005年比でいくと32%以上削減しなければなりません。

月曜日が祝祭日のごみ収集について

現在、月曜日が祝祭日のごみ収集については、「生ごみ」については収集をしており、「一般ごみ」の収集は行っておりませんでした。しかし、「一般ごみ」収集に対する要望が多かったため、平成22年4月から収集を行います。

該当地区の方（志布志町地域の一部の地区の方）には、今までご不便をおかけいたしました。今後は収集を行いますので、ご利用ください。



物に多大な被害

では、森林が伐採されるとどのような問題点があるのでしょうか。森林は、大雨による崖崩れを防いだり、山の土が川に流れ込むのを防ぐ役割があります。森林が伐採された地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

た地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害

問い合わせ先 市民環境課環境政策室 Tel 474-1111 (内線 131)

志布志市の粗大ごみ収集について

本市での各家庭から排出される粗大ごみの収集については2種類の方法があります。市が委託している収集業者へ直接連絡をしていただき、ご家庭まで収集にお伺いする戸別収集か、清掃センターに直接搬入していただくかのどちらかです。

- 粗大ごみ収集の連絡先 有明地域、松山地域の方はそおりサイクルセンター (Tel 471-6070)
- 志布志地域の方はミヤウチ (Tel 473-1199)

戸別収集について

戸別収集をご希望される場合は、市が委託する収集業者に電話で予約をしていただき、収集するもの、収集日などを調整してください。

収集できるものは、家具、ストーブ、自転車、じゅうたんなどになります。月1回(2トン車1台以下)の場合は無料です。また、家電リサイクル法対象品(テレビ、エアコン、洗濯機、冷蔵庫、衣類乾燥機)、パソコン、消火器、タイヤ、農機具一式などは有料で収集が可能です。その際の料金は出される品目により異なりますので、予約される時にお尋ねください。

その他として粗大ごみを排出する場所は、倉庫などトラックのつけられるところを選定してください。



グループ収集について

粗大ごみの量が少量のため、戸別収集をためらわれている方がいらっしゃるようです。

そのような際はグループ収集を利用してください。自治会や、ご近所の方と一緒に申し込みをしていただき、排出場所を連絡していただければ、戸別収集と同じように委託業者が収集にお伺いいたします。

■グループ収集を行う際には、次のお願いがあります
排出場所の管理は排出されるグループで責任を持ってお願いします。排出する時間を短く設定したり、道路から離れた場所などを選んでいただくことで、不法投棄を防ぐことができます。

また、粗大ごみが排出されている場所で子どもたちが遊びケガをするということも考えられます。排出場所の管理とともに、出した粗大ごみに責任を持ってください。



回収された粗大ごみについて

皆様から排出された粗大ごみは、タンス、食器棚、ソファ、布団、自転車など様々です。これらの粗大ごみは

- 再利用(リユース)するもの
- 固形燃料として生まれ変わるもの
- 直接最終処分場へ埋め立てられるもの

に分けられます。また再利用できるものは毎月第一月曜日に「掘り出し物市」を開催して皆様に安価で購入していただいています。

それ以外の粗大ごみは分別できるものは分別をしています。例えば、古くなったタンスは、釘などの金属と木くずに分けられます。釘は、資源ごみとして集められる雑金属とともに金属業者へ売却され市に還元されます。木くずはRPFとして固形燃料にリサイクルされています。そして、最後にどうしても分別できないものだけを埋立処分しています。

本市では、このように、できるだけ分別できるものは分別をして、埋立ごみを減らすという取り組みを行っています。



回収された粗大ごみの分別作業の様子

水におもう

志布志市と地球の水の未来について考える

「ハンバーガーコネクション」
皆さんは「ハンバーガーコネクション」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。

この言葉の意味は、企業が熱帯林(とくに中南米)を切り開いて、肉用牛の放牧を行い、ハンバーガー用の安い牛肉を生産し、アメリカなどに輸出するというものです。

特に南米において1950年代から90年初頭にかけて、アメリカ向けのハンバーガー用牛肉の輸出が急激に増加しました。このように育てられた牛がアメリカ、ヨーロッパで販売されるハンバーガーへと姿を変えたと考えるのではないのでしょうか。

そして、このことは、広大な熱帯林が伐採・消滅したことを意味します。

では、森林が伐採されるとどのような問題点があるのでしょうか。

森林は、大雨による崖崩れを防いだり、山の土が川に流れ込むのを防ぐ役割があります。森林が伐採された地域では大雨が降ると大洪水が起きやすくなり、そこに住んでいる人間、生物に多大な被害



を与えてしまっています。

このように水と直接はつながりがないようなことが、実は大きく水環境問題につながっています。

このようなことを解決するために「地産地消」の実践が大切です。「地産地消」は、その地域で作られた農産物・水産物などを、その地元で消費することです。

まず、「地産地消」は、食材の輸送費用が抑えられます。それから、輸送に関わる環境負荷を少なく抑えることができます。この輸送に関わる環境負荷のことを「フードマイレージ」と言います。

また、「地産地消」は、地域の食文化や食文化への理解や地域経済の活性化、食糧自給率の向上にもつながっています。

最後に、地元の安心で安全な食べ物を作るためには、良質な水は欠かせません。そのためには、良質な水環境を守ることがとても大切なことです。水環境を守ることが、地元のため、ひいては、世界全体の水を守るということにつながっていくのではないのでしょうか。

みんなでつくる共生・協働・自立のまちづくり



AED・心肺蘇生法体験学習の様子

来場者は興味深く活動写真を見たり、熱心にAED・心肺蘇生体験講習を受けるなど、志布志市のNPOの活動についてPRする良い機会となりました。

参加した志布志市NPO等連絡協議会の前原代表世話人は、「これまで多くのイベントに参加してきましたが、共生・協働やNPOについて徐々に浸透しつつあると感じています。もっと多くの方に知ってもらうため、これからも積極的にPR活動を続けていきたいと思っております」と話されていました。

イベントに参加した皆さん、お疲れ様でした。

共生・協働フェスティバル ひつとべかごしま2010に参加！

3月14日、かごしま県民交流センターで「手をつなぐ 想いをつなぐ みんなの力」をテーマに「共生・協働フェスティバル ひつとべかごしま2010」が開催されました。

これは、県内の社会貢献活動を行うNPOや自治会、ボランティア団体、企業が連携・協力して、広く県民に対して共生・協働の理念普及や社会貢献活動に対する理解促進を図ることを目的に開催されたものです。

堅いイメージのある「共生・協働」

について、少しでも多くの県民に興味を持ってもらい、みんなで楽しく「共生・協働」について考えてもらおうと、榎木孝明さんのトークライブやクイズラリー、ワンコイン募金などユニークな催し物が多数行われ、当日会場には子どもから高齢者まで多くの来場者で賑わいました。

本市からも志布志市NPO等連絡協議会が参加し、各団体活動紹介のパネル展示や地域防災推進協議会によるAED・心肺蘇生法体験講習を実施しました。

共生・協働・自立のまちづくりを目指して

共生・協働・自立推進事業を募集します！

市では、市民が輝く「共生・協働・自立のまちづくり」を目指して、地域づくり団体やNPO等の市民団体、自治会等が地域の課題解決に向け自主的・継続的に取り組む公益的な事業に対して補助金を交付しています。

1 市民提案型共生・協働・自立モデル事業

本来行政が行うべき事業を、NPOや地域づくり団体、ボランティアグループ等の市民グループが実施することにより、効果的で経済的な事業展開が見込まれる、特に公共性の高い事業に対して補助金を交付します。

- 交付額 事業費の一部を助成（助成限度額 50万円）
- 条件 10人以上の市民グループ
- 決定 審査会を開催し、採択の可否を決定します。



※いずれの事業も、詳しくは、下記までお問い合わせください。

■問い合わせ先
企画政策課地域政策係 Tel 474-1111 (内 252・256)

2 共生・協働・自立の社会づくり担い手育成事業

共生・協働・自立の社会づくりの担い手となりうる、市民グループの育成を目的とし、一過性の事業ではなく、その後の事業展開を通じ、継続して志布志市に定着させることを目指し、公益性のある事業を行う市民グループの育成を図ります。

①新規事業部門（チャレンジ部門）

- 交付額 同団体、同事業 2回まで申請でき、事業費の2/3を助成（助成限度額 10万円、2回目は5万円。農林産加工・販売場については、助成限度額 50万円、1回限り助成）
- 条件 5人以上の市民グループ

②継続・発展部門（ステップアップ部門）

- 交付額 同団体、同事業 1回まで申請でき、事業費の2/3を助成（助成限度額 10万円。農林産加工・販売場については、助成限度額 50万円）
- 条件 5人以上の市民グループが行う、5年以上継続している事業

健康についての様々な相談にいつでも応じています。お気軽にお問い合わせください。

本庁保健課 Tel 474-1111 志布志支所福祉課 Tel 472-1111 松山支所市民課 Tel 487-2111

保健師 生活習慣病を 予防しよう！③

糖尿病について

糖尿病とは血糖値（血液中のブドウ糖濃度）が病的に高い状態を指す病名です。血糖値が高い状態であっても無症状のこともあり突然意識障害・昏睡にいたる場合もあります。

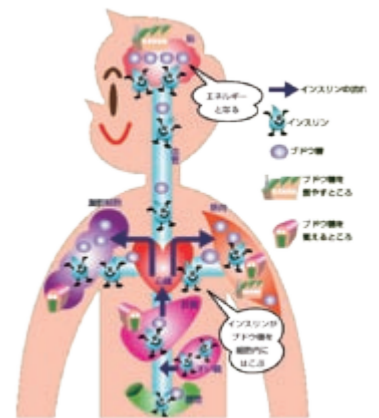
糖尿病はⅠ型糖尿病、Ⅱ型糖尿病、妊娠性糖尿病、遺伝子異常や他の病気が原因の糖尿病などと、原因等で分類されますが、今回は、国内で95%を占めるⅡ型糖尿病について紹介します。

血糖値が高くなる病気

私たちが食べ物や飲み物から摂ったブドウ糖は消化され、血液の流れに乗り細胞に運ばれてエネルギーとなります。

食べすぎや飲みすぎで余った肝臓・筋肉・脂肪組織にいったん貯蔵されます。余ったブドウ糖を貯蔵したり、いったん貯蔵されたブドウ糖をエネルギーとして再度活用するときに必要なホルモンが膵臓で作られるインスリンです。

インスリンが不足したりうまく働かないと、余ったブドウ糖は貯蔵庫に入りきれなくなり血液の中に取り残されます、この状態が血糖の高い



特定健診結果で特定保健指導の対象となる数値

空腹時血糖値 100mg/dl 以上

ヘモグロビン A1c 5.2%以上

血糖値が高いかどうかは空腹時の血糖値検査という血液の検査でわかります。

糖尿病にかかりやすい生活習慣をチェック



- 食べすぎている
- お酒をたくさん飲む
- おやつは必ず食べる
- 脂っこい物が好き
- 甘い物が好き
- 夕食が遅くたくさん食べる
- 食事時間が不規則
- 野菜や海藻類をあまり食べない
- 朝食は食べない
- ドリンク剤をよく飲む
- 運動不足
- 休養がとれない
- ストレス解消できない

高血糖を放置すると

食べ過ぎや早食い運動不足などの生活習慣の積み重ねで、インスリンをつくる膵臓の細胞が疲れ、ますますインスリンの出が悪くなり、血管が傷ついてしまいます。

治療が必要な状態なのに治療せずに放置していると重度の合併症がおきてしまいます。

糖尿病の合併症である糖尿病性腎

糖尿病の合併症

- 1 「三大合併症」と悪化状態
 - 糖尿病性神経障害→足の壊死
 - 糖尿病性網膜症→失明
 - 糖尿病性腎症→人工透析
- 2 糖尿病がもとで大きな血管が動脈硬化になり、心筋梗塞や脳卒中などを起こす

症は、人工透析を必要とする病気の31割（平成19年度疾病分類統計表）を占めており、近年急増しています。透析にかかる費用は一人当たり年間600万円といわれています。糖尿病の発症や悪化を防ぐことは医療費の大きな抑制にもつながります。

日本人の5人に1人は「糖尿病の可能性が否定できない人」と「糖尿病が強く疑われる人」です（2007年の厚生労働省の調査）。初期では自覚症状がないことが多いので、早期治療または生活習慣の改善の必要性がわかるためにも定期的に健康診査を受けましょう。

次回は予防について分かりやすく説明します

競艇場外舟券販売場

ORALE志布志

開設1周年記念イベント開催!

昨年4月24日に、「オラレ志布志」がオープンして、開設1周年を迎えます。
 「オラレ志布志」は、アピア2階の公共スペースの一部を市が借り受け、財団法人競艇振興会が約1億円かけて改修した競艇の場外発売場です。
 大村市（大村競艇）が施行者として志布志市と共同運営を行っています。
 この「オラレ志布志」の売上金の一部はオラレまちづくり基金として積み立てられており、教育、福祉、商工業振興などのために役立てていきます。

競艇場の予想屋さん来場!!

- 日時 4月24日～5月5日のデイレース
- 内容 本場の予想屋さんによる無料の予想会を開催

競艇教室開催!!

- 日時 4月18日 13:00～
- 内容 モーターの分解説明! レース予想! 水面分析!
 今まで見たことのない「モーターの中身」も説明!これであなかも競艇博士!!

ファンクラブ&メルマガ会員募集!!

- 入会キャンペーン 4月24日～5月5日
 4月24日から受け付け開始!
 オラレ志布志に来場ごとに1ポイント!
 ポイントに応じて、素敵な商品と交換!
 入会キャンペーン中は特典満載!

メルマガ会員募集中! <http://orale-cbc.com>



あなたの近くにも ORALE

競艇をしたことが無い方にも知ってほしいオラレのアレコレ!

「オラレ志布志」では、オープン前に、アピア駐車場及び駅前、市駐輪駐車場付近の清掃活動を行っています。

サポートしづしアピアに来られるお客様が、気持ちよく利用できるようにと願いを込めて、毎朝清掃活動を行っています。

オラレ志布志4月・5月番組表

開催場	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
大村	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
大村	徳山GⅠ競艇名人戦	津GⅢ新鋭リーグ6日目	びわこGⅡ秩父宮杯	芦屋3日目														
場外																		
ナイター																		
大村																		
大村																		
場外																		
ナイター																		
大村																		
大村																		
場外																		
ナイター																		

お気軽に相談してください

日常生活の中あらゆる悩みや問題について、女性相談員がいろいろな相談に応じます

◆女性支援相談室 (時間 13:00～17:00)

毎月第1水曜日 志布志支所

第3水曜日 有明改善センター・新橋地区公民館 (交互に開設)

◆専用フリーダイヤル (月～金 8:30～17:00)

なやむ おこじよ

0120-786-054



男女共同参画社会
の実現を目指して

Vol.50

ひと
男女がともに認め合い、
いきいきと輝くまちをつくろう

出前講座をご利用ください!

男女共同参画とは何か、いままぜ男女共同参画が必要なのかについて、いっしょに学んでみませんか?自治会・PTA・老人クラブ・事業所等を対象とした「男女共同参画出前講座」を行っています。

ビデオを観たり、スクリーンを使ったクイズなど、わかりやすくお話いたしますので、上記までお気軽にお申込みください。

なぜ男女共同参画が必要なの?

私たちが毎日生活しているこの社会は、少子・高齢化や高度情報化、国際化の進展などをはじめとして休む間もなく変化し続け、新しい問題も次々と生まれています。このような変化や問題に対応しながら生活していくには、みんながそれぞれ力を出し合って協力し合うことがとても大切です。女だから、男だからという理由だけで、したいことができなったり、仕事や役割がかたよっていきなり、いきいきと人間らしく暮らせる社会の実現が難しくなります。一人ががんばろうとしても、人それぞれ向き不向きや得意不得意があったり、第一疲れてしまいます。そこで、誰もがその個性と持っている能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」の実現が必要になってい



『男女共同参画』って、何をすればいいの?

難しいことはありません。たとえば、みんなにとって大切なことを決めるときには相談し合ったり、ものごとをおこなうときは一人ひとりの個人や能力が発揮できるように役割を分担して、一人だけに負担がかたよらないようにみんなで協力したり...。みなさんも毎日の生活の中でできることから始めてみましょう。

グループ紹介

一緒に活動しませんか?

- 【団体名】 志布志市地域女性連絡協議会 志布志支部
- 【会員数】 900人
- 【代表者】 松元トヤ (まつもととや)



心豊かな・幸せで安心・安全な社会づくりを進め、人と人とのつながりや共生・協働の心を大切にしたいと目指しています。

■活動内容

- ①毎月1回の定例会
- ②バザーの収益金を小中学校に図書購入費として寄贈
- ③高齢者の安否確認のための訪問活動
- ④80歳以上の高齢者に年末手作り弁当の配布
- ⑤赤十字奉仕団活動
- ⑥結核成人病予防婦人会活動
- ⑦市のイベント協力 (おにぎり、うどん、そば等の出店等)

■入会方法 各校区公民館の女性部に連絡ください。



文芸
Japanese poem of 31 syllables * Haiku poem * Comic Haiku * 2010.4

短歌 (松山南船短歌会)

大輪のピンクの薔薇よと植糸給ふ短歌に競った友は天人
天も地も雪一色の空間に黒衣の夫が凡鐘に對く
畑 美佐子
前原 恭
永田ミツエ
山口 良子
隈元 チエ
野口 順子
石橋 道子
中空に華やぎ見ゆる皇帝ダリヤ良き名の如く気品ありて
友の逝き空屋の庭のさびしかり中空に見ゆすずなりの柿
報恩講何時もの席に座した友御堂の奥の墓地にねむりぬ
かつてわが住みし東京大井町新しきものと消えゆきしもの
鉢植えの「におい桜」の咲き初むるそつと頼寄するピンクの花に

短歌 (有明短歌会)

老の趣味友等と学べる短歌会今日は息子の野良着の送迎
オリンピックけがを乗り越え銅メダル高橋選手の優雅な舞
天降川ほとりの宿のせせらぎに子孫そろひて湯船に憩ふ
鶯の初音にふつと歩を止めてもう一声を待ち呆けたり
中継所タスキ渡すや倒れ込む力つきるも走者に視線
人眠る午前三時を自覚めおり温もりほしい室温は五度
義母の背に吾身おきみる日頃なりこの現世をくいなく歩く
ゆつくりと子らの住む町はなれたくバスのシートに休あずける
白銀の空高く舞う五輪鷹狙いさだめし金色メダル
畑山みつぎ
福元 忍
徳田 将人
矢野 むつ
野口 嵐
沢津川頼子
萩 幸子
木下マキ子
磊 仁慈

俳句 (志布志左右句会)

未来図に海を描く子よ寒明けける
聖しこの銀河鉄道途中下車
吊されて日ごと瘦せゆく大根かな
茶の花が咲いて母の忌近づきぬ
無為無難という寂しさに椿散る
うららかや力抜くこと知る齡
初明りあふるるほどの老母の笑み
風に乗りやさしい香り梅一輪
われ傘寿職は還暦屠蘇を酌む
あれこれとそんなこんなでもう春に
霧晴れて人の心が見えてくる
野仏に椿がぼとり又ぼとり
らんまんの桜に母のけふるかな
山本せつ子
肥後 洋子
坪田 秀邑
吉田 十二
永山 又生
肱岡ちか子
暉峻 康瑞
若松田鶴子
東平 要一
天水美保子
岩根 長初
野村 公一
藤後むつ子

薩摩狂句 (有明町さつま狂句同好会)

題「自慢」
そんな自慢何度も聞かち言もならじ 丸目南兵衛
(唱) 良か事ちや弁がずうず飛つてっ
題「理想」
煤けてん理想高け女房は品格があつ 野崎 満夫
(唱) 野良でも挨拶ちやごさーます言て
題「餅」
杵と臼し飾餅つ供げっ運を拝ごつ 畑山 敏昭
(唱) 青年ん衆達が間食い奪合つ

桜は、日本人に古くから親しまれている花です。今年も市内では多くの場所で桜の花が咲き誇り皆さんもお花見を楽しまれたのではないのでしょうか？



文芸コーナーでは市民の皆様のオリジナルの未発表の写真や絵画、イラスト等をご紹介します。多くの皆様の投稿をお待ちしています。

今月は、フリーのカメラマンとして全国で活躍している永沼敦子さんから春の風景写真の提供をいただきました (URL=http://www.anore24.com/)。皆さまからの投稿もお待ちしています。

郵便はがき

お手数ですが
50円切手を
お貼りください

899-7492

●ご氏名
フリガナ
●年齢 歳 ●性別 男・女
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所 □□□ □□□□

●電話番号 () -

志布志市役所総務課
秘書広報係 行

(No.050/2010-04)



やすらぎとにぎわいの輪が輪奏するまち

しぶし

市報

読者プレゼント



お便りをくださった方の中から抽選でひまわり券5枚と、やま絹食品から「あくまき(ちまき)3本とゆべし1本のセット」を5人の方にプレゼントします。(発表は発送をもってかえさせていただきます)

やま絹食品の 郷土のあじ



やま絹食品の商品は市内の上記の小売店で好評販売中です。

やま絹食品では、あくまきやゆべしに使用するもち米は全て「自家米」を使用しています。

また、あくまきの灰汁には昔ながら木灰(自然灰)を使用しており「なつかしい味わい」が自慢です。

■参考価格(各店舗によります)

- あくまき 1本 350円
- ゆべし 1本 350円

やま絹食品 志布志町内之倉 1947 Tel 479-1708



キラリ青春

のぞみさん(曾於郡大崎町井俣) 27歳

勤務先: 双葉保育園(保育士) 趣味: 映画鑑賞

休日の過ごし方:

買い物したり、友達の家遊びに行っています。

今のお仕事はどうか:

子どもたちにいやされてます。

友人から一言(大園ゆいさん):

子どもが大好きで、いつも笑顔の絶えないのぞみ先生。

保育室からは毎日、子ども達とのぞみ先生の楽しそうな笑い声が聞こえてきます。

素敵な人と出会い、幸せになってね♡これからも仕事にプライベートによろしくね♡



あたたか

元気やっど

キミ子さん(91歳)

志布志町森山

キミ子さんは毎朝、飼い猫の「チビ」が6時に起こしてくれます。そして、目が覚めると自宅周辺を1時間以上かけて散歩を楽しみます。長生きの秘訣を尋ねると「自分でもこんなに長生きできて驚いている」と笑顔で話します。

第二次世界大戦中は、夫が長期間戦地に出向いており「おじいさんやおばあさんに育児を手伝ってもらいながら、畑や田んぼで一生懸命働いた」と昔を振り返ります。今でも自宅の草取りはもちろん、隣にある子どもたちの家の草取りもしているといいます。また、家庭菜園ではホウレンソウや大根、玉ねぎといった季節の野菜を作って遠方にいる子どもたちに送ったりしています。

現在、孫が16人、ひ孫が15人いるのですが、正月には大島さんの家に、その親族が集まり「ナンコ大会」をするのが楽しみだといいます。30人以上の人が集まり3歳のひ孫も参加して、大変盛り上がる大会になるといいます。

また、家族が牛を飼っているので、子牛を見て回るのも楽しみだといいます。森山の自然を愛しながら、正月に親族が集まるナンコ大会を楽しみに元気いっぱい暮らしています。

大きくなあれ!



はると 大翔ちゃん(1歳)(志布志町志布志)

父 大輔さん 母 清華さん

お外が大好きな大翔!
これからもたくさん食べて
たくさんお友達作って
元気いっぱいの大翔でいてね♡♡

(両親より)



りあんちゃん(5歳)(松山町新橋)

いっしん 一芯ちゃん(1歳)

父 祐介さん 母 葉留奈さん

お絵描きが大好きなりあん、車が大好きな一芯です。

頭のいい子に…スポーツ万能な子に…と言う望みはなく、ゆっくりゆっくりニコニコ笑顔をたやさず大きくなってほしいです。

(両親より)



ゆうしん 優心ちゃん(1歳)(有明町野井倉)

父 宏さん 母 寛美さん

3月2日ですと1才になった優心君。さわったり、たっちしたりできることがどんどん増える今。1才になったココロと体は成長したくてうずうずしている真っ最中。

CMに合わせて頭を激しく振ったり、大好物のおやつをママの口に「はい」と入れてくれて笑顔でニコリ。そんなキラキラスマイルに家族みんなメロメロです。(両親より)



愛兔(?)のリオンと一緒に記念写真

有明町野井倉 (有明小学校5年) 佳奈さん

今月、タイトル文字を書いたのは、お姉さんの影響を受け小学校1年生から学校近くにある習字教室に通っているという佳奈さんです。

「海外でお仕事を頑張っているお父さんに私の書いた字を見せてあげたい」と応募したという佳奈さん。書道の腕前は2段ですが「お姉さんは8段なので、もっと練習して上手になりたい」といいます。

現在の趣味は、家で飼っているウサギのリオンの世話で、とても可愛がっています。

新学期になりサッカースポーツ少年団に入ってスポーツも頑張りたいと意気込んでいます。楽しい小学校生活を送ってください。

今月の「題字」

屋外広告物はルールを守って設置しましょう

屋外広告物が無秩序に設置されると、まちの美観はもとより、事故などの問題も発生します。そのため、屋外広告物の設置には、ルールが定められています。みんなで、ルールを守って、美しいまちをつつでも守りましょう。

■屋外広告物とは

屋外広告物とは、「常時または一定の期間継続して屋外で公衆に表示されるもの」で、看板や立看板、はり紙、はり札、広告塔、広告板などのことです。

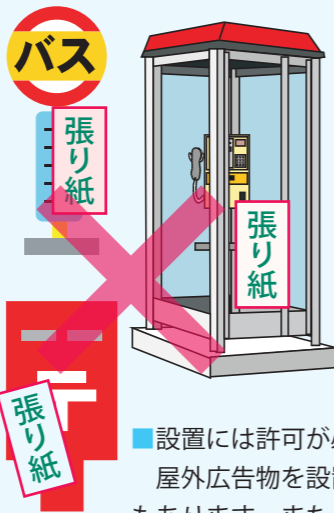
■屋外広告物の禁止物件

良好な景観を形成したり、風致を維持するために、広告物の設置を禁止している物件があります。

違反した場合は、罰せられることがあるほか違反広告物として、市が除却する場合があります。

■禁止物件

街路樹、信号機、道路標識、電柱、橋、トンネル、分離帯、道路上のさく、消火栓、郵便ポスト、電話ボックス、銅像、記念碑、電柱・街灯柱へのはり紙、はり札・広告旗・立看板などです。



■設置できない広告物

- ひどく汚れたり、色あせたり、塗料のはがれたもの
- ひどく破損したり、老朽化したもの
- 倒れたり、壊れたり、落下するおそれがあるもの
- 信号機や道路標識などに似ていたり、道路の安全利用を妨げるもの

■設置には許可が必要

屋外広告物を設置するには、あらかじめ許可が必要なものもあります。また、自分の店舗や会社に表示する店舗名や会社名などの広告物も、一定の表示面積を超える場合は許可が必要です。

■手数料（許可・更新手数料）

屋外広告物の種類と大きさで手数料は決まります。

■問い合わせ先 建設課管理係 Tel 474-1111（内線 466）

学生納付特例制度について
学生納付特例制度とは、申請により在学中の学生の保険料の納付が猶予される制度です。

1 対象になる人は
本人の所得が一定以下の学生が対象となります。

※一定以下の所得とは、申請者本人の所得が次の所得以下の場合が該当します。

●118万円＋扶養親族等の数×38万円＋社会保険料控除等の

2 申請の方法
①初めて申請される方
住所地の市役所又は最寄りの年金事務所

②平成21年度において既に保険料納付を猶予されている方
引き続き平成22年度も在学予定の方には、3月末届いた学生納付特例申請書（ハガキ）に必要事項をご記入の上、返送していただくことにより、平成22年度（平成22年4月～平成23年3月）についても学生納付特例申請を行うことができます。（在学証明書、学生証の写しは必要ありません。）

申請書が届いた方は、平成22年2月下旬までに学生納付特例の承認を受けられた方で、平成22年4月1日現在、あらかじめ届出のあった在学予定期間が終了していない方です。

ただし、在学される学校等に變更のある方などは、改めて在学の事実等について確認する必要があります。今回、この申請書で申請することができません。

※前年に所得がある方については、所得が確定した後に審査を行うこととなります。

詳細につきましては、市役所年金係又は鹿屋年金事務所（TEL 099-41-4215121）にお問い合わせください。

年金情報

本庁	474-11111	(内1116)
志布志支所	472-11111	(内223)
松山支所	487-21111	(内224)

■Pension information

国民年金保険料の免除・猶予制度について

日本国内に住む全ての人は、20歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務付けられています。

しかし、経済的な理由等で保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる制度があります。

保険料の免除や猶予を受けず、保険料が未納の状態では、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。そのため、今月号から納付免除や納付猶予制度を紹介いたします。

今月は、「学生納付特例制度」について紹介します。

3 障害基礎年金との関係
障害や死亡といった不慮の事故が生じた場合には、保険料を納めているなどの要件が必要となりますが、学生納付特例制度の承認を受けている期間は、保険料納付済期間と同様になります。

4 年齢基礎年金との関係
年齢基礎年金を受け取るためには、原則として保険料の納付済期間等が25年以上必要ですが、学生納付特例制度の承認を受けた期間は、この25年以上という期間に含まれることとなります。ただし、年齢基礎年金の額の計算の対象となる期間には含まれません。

このため、将来満額（40年の保険料納付が必要）の年齢基礎年金を受け取るために、10年間のうちに保険料を納付（追納）することができる仕組みとなっています。

保険料を追納する場合は、承認を受けた年度の翌年度から起算して、3年度目以降に保険料を追納する場合には、猶予されていたときの保険料に一定の加算額が加わります。

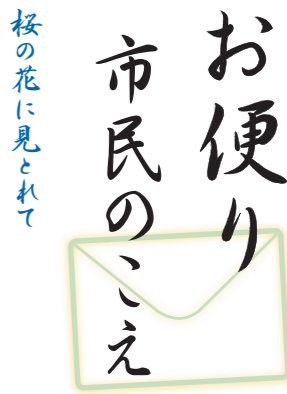
お便り お待ちしております

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でも好きなことを書いてください。（一部修正して掲載する場合があります）

月末までに頂いたお便りが、その月のプレゼントの応募対象になります。それ以降の分は次月の応募対象となりますので、ご了承ください。

いただいた「お便り」は「市民のこえ」コーナーに掲載いたします。（お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します）個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

↑点線に沿って切り取ってください。（官製はがきでも応募できます。）



桜の花に見とれて
山桜は早々と葉桜になり、桜前線も「アッ」という間に訪れて「咲いた咲いた」とはしゃいでいる間に散り始め、集落の花見がないうちに葉桜へと移りつつあります。市の方からでしょうか、近頃電柱に街灯が取り付けてあります。おかげでとても助かっています。また、道路脇にある桜はライトアップ(?)されてとてもきれいです。

『花の命は短くて苦しみことのみ多かりき（林芙美子作）』
(志布志の御在所岳69歳女性)

桜の花は、淡いピンクで遠くから見ると雲のように見えます。写真を撮りに行ったのですが、なかなかきれいに撮ることができませんでした。桜の花がピンクに見えるのは気のせいか(?)と思っていたのですが、写真家として活躍している永沼敦子さんに写真提供をいただきました。皆様も素敵な志布志の四季を感じる写真を撮られた際は提供をお願いします。

志布志マラソンに参加した日
まだ若いと思って60歳を超えると、つい自分の老いを考えてしまいます。

その私たちがマラソン参加です。ファミリーと聞かえはいいです。すけど、主人大丈夫?と思いつつ、参加申込しました。

皆、マラソンのスタイルの格好です。しかし、私達は平服です。「よいスタート」の合図で皆走ることに走ること・・・私達もその中で走っていました。走らなといけな気分。子どもたちの中にまじり走れたこと！最高でした。二人とも完走でき良い一日の思い出ができました。

その時にいただいたうどん等も最高においしかったです。また、来年も思いつつ健康の有りがたさ身にしてみています。

(キンタのママ61歳女性)

マラソン完走おめでとうございませう。マラソンに参加するために「出場しよう」と思わなければなりません。そして、出場するためには練習をしないとイケませう。練習するために靴を買ったかもしれません。目標ができて「活き活き」となります。来年はもっと多くの人がマラソンに参加していただければ嬉しいですね。

博物館がやってきた!
in 志布志

〜自然調査会のお知らせ〜

鹿児島県立博物館では、自然観察をとおして郷土の自然を理解するとともに、調査や採集標本づくりなどを行う自然調査会（岩石、昆虫、動物・植物の3分野）を次の日程により市教育委員会と共同で実施します。

日時
●5月8日(土) 岩石班、昆虫班
●5月9日(日) 動物・植物班
時間はともに10時～15時

集合場所（現地集合）
●岩石班 夏井漁港
●昆虫班、動物・植物班 潤ヶ野生活改善センター

募集期間
4月19日(月)～5月17日(金)

募集定員
●岩石班20人 ●昆虫班20人
●動物・植物班 30人

※小学生以上、ただし小学生以下は保護者同伴。

※土曜・日曜日にまたがって2つの分野を受講することもできます。

問い合わせ先・申込先
●教育委員会文化財管理室
TEL 472-11111
(内線340、343)

※読者プレゼントは掲載にかかわらず頂いたお便りから抽選でプレゼントを行っています。多くのお便りをお待ちしています。その際、一言で結構ですのでご意見等をいただければ幸いです。（今月は8通のお便りをいただきました）

ストップ滞納

■問い合わせ先 税務課滞納整理係 TEL 474-1111 (内線 152,153)

平成21年度 滞納処分等実施状況について

昨年度、市ではタイヤロック装置の導入に伴い、「タイヤロック差押」のチラシを同封した催告書等の発送や、動産・不動産公売会の開催や「のぼり」を作成し、この1年間「ストップ滞納」に向けた取組を行い、以下のように滞納者に対して差押えを実施しましたが、滞納者数はなかなか減少傾向にありません。

22年度も税負担の公平性を維持するために、滞納者数の減少に向けた様々な取組を行っていきます。

特に、悪質滞納者（納入意識が極端に低い者）には、今後も厳格・公正な滞納処分を実施し、滞納税額の圧縮を図ってまいります。

■差押えを実施した人数 259人 (平成21年4月～平成22年3月末現在)

差押の内容 ・給与 47人 ・預貯金 64人 ・不動産 80人
 ・動産 1人 ・債権 67人

不動産公売会のお知らせ

3月5日に実施、不成立となりました不動産の公売を再度実施します。

- 日時 平成22年7月上旬予定
- 会場 未定
- 公売方法 入札による
(詳細については、決まり次第、広報誌やホームページに掲載します)
- 公売会を行う物件

番号	場 所	地目及び現況
1	志布志町安楽字金ヶ迫 ほか2筆	畑、雑種地
2	有明町野神字毛七 ほか3筆及び建物	宅地
3	志布志町帖字中道 ほか2筆	畑、公衆用道路

- ※いずれも公募表示で現況渡しとします。また、公売中止になる場合もあります。
- ※市税滞納者及び国税徴収法第92条に規定する人は、買受人となることできません。
- ※農地について買受けの申込みをしようとする方は、鹿児島県知事等の買受適格証明書の交付を受けなければなりません。(ご不明な点は市農業委員会、または税務課滞納整理係までお尋ねください)
- 3条の買受適格証明の場合・・・6月10日までに市農業委員会へ申請が必要
- 5条の買受適格証明の場合・・・5月10日までに市農業委員会へ申請が必要
(市外の方につきましては5月10日までに在住の市町村の農業委員会へ申請)

納税相談について

生活状況により一度に納税することが困難な方や失業・病気等により収入が無い方など、本庁・各支所の税務窓口にて随時納税相談を実施しております。

特別な理由もなく滞納を続けられますと、他の納税者との公平を保ち、大切な市税を確保するため、やむなくあなたの財産（給料、預金、不動産など）を差押えることとなります。(法律では、「督促状を発送した日から起算して10日を経過した日までに完納しないとき」は、「財産を差押えなければならない」と定められています。)

今月の納税 納付期限 4月30日(金) 口座振替日 4月26日(月)
 口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。
 国民健康保険税(1期) 介護保険料(1期)
 後期高齢者医療保険料(1期)

動産公売のお知らせ

昨年12月開催の市公売会、及び今年2月開催の県市町合同公売会で売れ残った物件や、まだ公売会へ出していない物件数十点を近日公売します。

日程等の詳細については、決まり次第、広報誌やホームページに掲載します。

タイヤロック 差押執行予告書の送付

納付や連絡、相談等ない滞納者については、滞納金額に関係なく悪質と言わざるを得ません。そのため、軽自動車やバイクを所有している滞納者に対し、毎月掲載している「タイヤロック装置」による差押執行予告書を「差押える車両を特定」し、3月中に送付しました。

今後も随時発送し、悪質な滞納者については財産を調査のうえ、車を所有していれば「タイヤロックによる車両の差押え」を執行してまいります。

市の人口 2月28日現在

人口	34,428人	(△9)
男性	16,233人	(△13)
女性	18,195人	(4)
転入	97人	転出 83人
出生	29人	死亡 52人
世帯数	15,640戸	(△11)

志布志港 平成22年1月分

①入港隻数	52隻(日本0、外国52)
②輸出	11億29百万円
③輸入	101億85百万円

「うぶごえ」おめいじつわらわらわら
 申し訳ありませんが、このコーナーはインターネット版ではご覧になれません。

「おぐやみ」冥福をお祈りします

平成22年度 市民広報紙編集員募集

市では、市民目線で親しみの持てる広報紙を作るために広報担当職員と協働で編集作業をしていただく市民広報紙編集員を募集します。

■市民広報紙編集員の仕事

- 市報の掲載内容に対する意見・提言を市に通信すること。
- 広報担当職員と共同して取材し、市レポートを提出することなど。

- 募集人員 若干名
- 任期 1年
- 応募資格 中学生以上の市民で、性別・職業は問いません。

- 応募方法 応募の動機を簡単にまとめ、氏名(ふりがな)・住所・性別・生年月日・電話番号・職業(中・高・大学生の場合は学校名)を記入し、封書で提出してください。
- 応募締切 平成22年5月7日(金) 必着

- 問い合わせ・応募先 志布志市役所総務課秘書広報係 TEL 474-1111 (内線214)
- ※応募者多数のときは、選考により決定させていただきます。

- 〒899-1749
- 平成22年5月7日(金) 必着
- 問い合わせ・応募先

- 志布志市役所総務課秘書広報係
- TEL 474-1111 (内線214)
- ※応募者多数のときは、選考により決定させていただきます。

畑地かんがい事業のお知らせ!

曾於東部地区の散水器材設置補助申し込み期限迫る!

畑かん水を利用することで、播種や植え付け時に発芽や活着が良くなり、適期又は干ばつ期に、かん水を行うことで、収量や品質が向上することが実証結果でも明らかになっています。

曾於東部地区の県営事業は平成23年度までとなっております。この県営事業実施期間中であれば、地区内の畑の受益農家は20・25割の負担でスプリンクラー等の散水器材を設置することができます。逆に、県営事業が終了しますと補助がなくなり、散水器材を設置する場合は全額自己負担となります。

曾於東部地区での散水器材の申し込みについては、設計や予算の把握、工事期間の確保等に時間がかかることから、**23年3月末**までに申し込みないと補助が受けられませんので、設置をお考えの方は早めに申し込み込んでください。

畑かん水の適正使用と水利用申込書の提出をお願いします!

畑かん水の使用について、「過度な使用の方や、無駄な使用の方」をしているとの声が出ていますので、無理・無駄のない適正な使用方法をお願いします。

また、畑かん水の使用申し込みと散水器材申し込みは別々になり

ますので、畑かん水を使用したい方は、水利用申し込みを畑1筆ごとに土地改良区に提出し、許可を受けてからでないと使用できませんので、申し込みの済んでいない方は必ず申し込みしてください。

曾於東部及び南部地区では、畑かん水を利用している畑に「開栓届済」の看板を設置する予定です。これは、水利用の畑を明確にし無断使用を防止すること、水利用のPRを行なうことを目的としたものです。3年程度で順次設置してまいりますので、ご理解ご協力をお願いします。

なお、畑かん事業についてお問い合わせは、お気軽に左記までご連絡ください。

問い合わせ先

- 本庁農政課畑かん推進室
Tel 474-1111 (内線431)
- 志布志支所産業振興室
Tel 472-1111 (内線411)
- 松山支所産業振興室
Tel 487-2111 (内線232)
- 曾於東部土地改良区
Tel 487-12986
- 曾於南部土地改良区
Tel 471-0171

「育児の日」の制定について

平成22年4月から

毎月19日は、「育児の日」!

県では、妊婦や子どもがいる世帯を地域全体で応援する気運を醸成するため、毎月19日を「育児の日」と定め、今後、広く県民の皆様子育て応援を呼びかけるとともに、様々な取組を展開します。



県民一人ひとりが家庭や地域、職場で子育てを支えていく取組を積極的に実施します。

区分「育児の日」における取組例

職場で	地域で	家庭で
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの見守り・声かけ ・子どもたちが地域活動に参加できる環境をつくる ・多世代交流や野外活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会等との連携による子どもの見守り・声かけ ・子どもたちが地域活動に参加できる環境をつくる ・多世代交流や野外活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・父親の家事・育児参加 ・家族での対話 ・などゆとりと安らぎのある家庭づくり

※これは、育児のいく(19)をかけた、毎月19日を「育児の日」とするものです。

問い合わせ先

- 福祉課児童福祉係
Tel 474-1111 (内線176)

城南・有明・蓬原保育所の民間移管のお知らせ

民間活力の導入により、多様な柔軟な保育サービスの拡充、創意工夫による保育所の効率化と個性化を推進し、保護者の利便性の向上を目的に、城南・有明・蓬原の3公立保育所を平成22年4月1日に民間移管いたしました。

今後は社会福祉法人による運営が行われます。

- 城南・蓬原保育所
社会福祉法人 傾聴福祉会
- 有明保育所
社会福祉法人 ちびっこ福祉会
- 問い合わせ先
福祉課児童福祉係
Tel 474-1111 (内線175)

鯉のぼりは電線にふれないところで

お子さまの健やかな成長を願う鯉のぼり。安全のために電線から十分に離して立てましょう。電線にかかった場合は危険です。九州電力へご連絡しましょう。



曾於弥五郎インターチェンジが開通

3月14日、東九州自動車道の曾於弥五郎IC～末吉財部IC間(約11km)が開通しました。

この区間は通行無料で、6月からは加治木ICまでが国の高速道路無料化実験により無料になる見込みです。

現在、志布志市内においても一部工事を含めた用地交渉等、事業が進められています。



問い合わせ先
市役所建設課高速道路対策室 Tel 474-1111 (内線468)

市営住宅空き家情報 (松山地区)

市では、市営住宅の入居者募集を随時行っています。

- 松山団地 106号 3階建ての3階 3DK 家賃は所得に応じて ※所得制限あり
- 問い合わせ・申込先 ●市役所建設課管理係 Tel 474-1111 (内線467) ●松山支所建設課管理係 Tel 487-2111 (内線253)

あなたのお住まいは安全ですか!

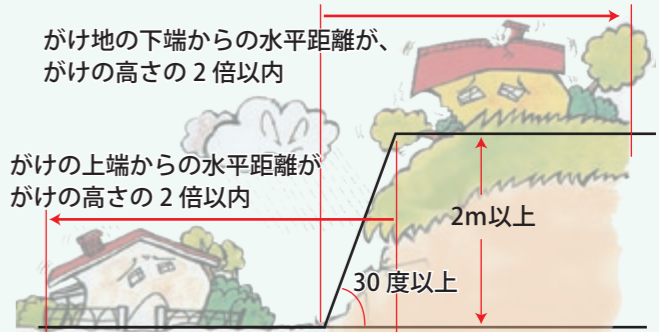
県内では、集中豪雨や台風等により、多数の土砂災害が発生しています。

がけ地の崩壊等の恐れがある土地に建っている危険な住宅の移転を促進するため、その移転に要する費用の一部を補助しています。(最大786万円)



※「がけ地近接等危険住宅移転事業」とは、がけ地の崩壊等により、住民の生命に危険を及ぼすおそれのある土地に建っている危険住宅を安全な場所に移転するため、国と県及び市町村が移転者に危険住宅の除却等に要する費用と新たに建設又は購入する住宅に要する経費に対して補助金を交付する制度です。

- 補助の内容は
- 危険住宅の撤去及び移転に要する費用 限度額 78万円
- 危険住宅に代わる住宅の建設(購入)、土地取得、敷地造成のため、金融機関から融資を受けた場合の借入金の利子相当額 限度額:708万円



- 対象となる住宅は
- 上図のような土地に建っている危険住宅で
- ①昭和46年8月31日以前に建築されたもの
- ②昭和46年9月1日以降に建築され、特定行政庁からは正勧告を受けたもの
- 災害危険区域内に建っている危険住宅で、上記①、②に該当するもの
- 県が指定した土砂災害特別警戒区域にある危険住宅
- ※その他詳細につきましては下記までお問い合わせください。
- 問い合わせ先
市役所建設課建築係 Tel 474-1111 (内線454)

災害用伝言ダイヤルについて

災害発生時には一般の電話や携帯電話はつながりにくくなり、ご家族や親戚・知人の安否を確認することが非常に難しくなります。

NTTではこの問題を解決するために「災害用伝言ダイヤル(171)」のサービスを提供します。もちろん、災害時に比較的つながりやすい公衆電話からの利用も可能です。

提供開始
震度6弱以上の地震発生時、及び地震・噴火等の発生により、被災地へ向かう安否確認のための通話等が増加し、被災地へ向けての通話がつながりにくい状況になった場合、NTT側で速やかに利用可能とします。

伝言を録音する場合
171(案内) → 1(録音) → 09947XXXXX → 1# → 伝言を30秒以内で録音 → 電話を切る

伝言を聞く場合
171(案内) → 2(録音) → 09947XXXXX → 1# → 伝言を聞く → 電話を切る



舞の夕べ

5月15日(土) 開場 16:00 開演 16:30
志布志市文化会館

三鐘流 春日流寿友会 藤壽会 美栄舞会 司会 タマリ

全席自由
前売券 2000円
当日券 2500円

主催 五社中チャリティー舞踊ショー実行委員会
後援 志布志市教育委員会 / 志布志町文化協会
問い合わせ先 市文化会館 Tel 472-3050

■基本料金だけの水道利用者の皆様へ 水道料金は、水道メーターが取り付けられているだけで、基本料金が発生します。休止の手続きをされますと、水道料金は発生しませんので休止の手続きをお勧めします。又、休止されている水道を使用される場合は、1000円で開始できますので便利な休止制度をご利用ください。

「リカレント講座2010」開催のお知らせ

法務局では、法務局の事務などについて広く理解していただき、法務局、公証人を身近に感じていただくことを目的にリカレント講座を開催しています。

■日時 5月19日(水)～11月17日(水)までの毎月1回
 第3水曜日の計6回(ただし、8月は除く)
 午前10時から午後12時まで

■場所 「リナシティかのや」鹿屋市市民交流センター

■内容 不動産登記制度(相続・遺言など)、戸籍、供託制度等

■講師 鹿児島地方法務局職員及び公証人

問い合わせ先 地方法務局鹿屋支部 TEL 0994-43-6790

平成22年度県民講座受講生募集のお知らせ

志布志高等学校では、平成22年度県民講座(絵画教室)を開設いたします。受講ご希望の方は「絵画教室受講希望」とお書きのうえ、往復ハガキでお申し込みください。

■内容 静動画・風景画等の初歩から

■教材 鉛筆・水彩・油絵等の初歩から

■期日 5月15日(土)、22日(土)、29日(土)、
 6月5日(土)、12日(土)、20日(日)、26日(土)

■期日 9時～12時 ■申込締切 5月10日(月)必着

■場所 志布志高等学校美術室

問い合わせ・申込先 志布志高等学校 県民講座絵画教室
 〒899-7104 志布志町安楽178 TEL 472-0200

志布志市環境審議会委員を募集します

今、私たちの環境を取り巻く状況は、地球温暖化、廃棄物問題、化学物質による環境汚染、希少野生動植物の保護など複雑・多岐にわたっています。

これらの問題の解決には、市民一人ひとりが身近なところから環境保全への取り組みを実践し、環境への負荷の少ない循環を基調とする社会の実現や人と自然が調和する地球にやさしい社会の実現を図っていかねばなりません。

市では、志布志市環境審議会に市民の目線から志布志市の環境保全について、真剣に考え熱意ある方の参加を求め、委員を公募します。

■資格 市内に居住する20歳以上で自ら応募する方

■任期 委嘱の日から平成24年3月31日まで

■募集期間 4月30日まで(必着)

※その他詳細については下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 市民環境課環境政策室 TEL474-1111(内線134)
 E-mail: kankyouseisaku@city.shibushi.lg.jp

水道修繕当番店

■松山地区

4月	イケダ	TEL 487-8771
5月	今井水道	TEL 487-8868
3日	加世田建設	TEL 487-2057
4日	今井水道	TEL 487-8868
5日	半下石建設	TEL 487-8706

■志布志地区

4月13日～4月19日	志布志水道	TEL 472-3540
4月20日～4月26日	山本組	TEL 472-1101
4月27日～5月1日	宮崎水道	TEL 472-1081
5月2日	山本組	TEL 472-1101
5月3日	高吉組	TEL 472-0721
5月4日	宮崎水道	TEL 472-1081
5月5日	崎田建設	TEL 473-0050
5月6日～5月8日	山本組	TEL 472-1101
5月9日～5月10日	宮崎水道	TEL 472-1081
5月11日～5月17日	高吉組	TEL 472-0721
5月18日～5月24日	崎田建設	TEL 473-0050

■有明地区

4月11日～4月17日	西江建設	TEL 474-2113
4月18日～4月24日	山中水道建設	TEL 474-1440
4月25日～5月1日	有徳設備	TEL 475-1596
5月2日	池崎建設	TEL 475-2068
5月3日	山中水道	TEL 474-1440
5月4日	有徳建設	TEL 475-1596
5月5日～5月8日	池崎建設	TEL 475-2068
5月9日～5月15日	郡山工業	TEL 475-0008
5月16日～5月22日	諏訪建設	TEL 475-0045
5月23日～5月29日	西江建設	TEL 474-2113

■水道局からのお願いです

水道の漏水が発生すると水道の供給ができなくなることがあり、市民生活に多大な影響を及ぼします。

市民の皆様への影響を最小限にするために、通勤や日常生活において、晴天なのに路面が濡れているなどありましたら情報提供のご協力をお願いします。

■問い合わせ先 水道局工務係 TEL474-1111(内線483)

高い医療費みんなを助け合い国保の心

■平成22年1月分の医療費の状況です。

医療費総額	261,983,076円
1月末国保加入者数	11,574人
1人当たり医療費(医療費総額を加入者数で除したものです)	22,635円
医療費1人当たりの負担内訳	
市(国保)負担額	19,128円
個人負担額	3,508円

この金額は、国民健康保険に加入している皆さんが医療機関等で診療したものに對し、市(国保)が支払った医療費です。

医療費総額の約84.5%を市(国保)が負担しています。

4月・5月 休日在宅医診療

4月18日	井手小児科(小児科)	TEL473-3211
	びろうの樹脳神経外科(脳神経外科・内科)	TEL471-6611
25日	石神診療所(内科、皮膚科)	TEL474-0107
	陽春堂内科診療所(内科)	TEL472-5511
29日	松下医院(内科、外科)	TEL472-1124
5月2日	手塚クリニック(内科、外科)	TEL472-5565
3日	大山病院(内科)	TEL472-1400
4日	藤後クリニック(内科)	TEL472-1237
5日	松下医院(内科、外科)	TEL472-1124
9日	びろうの樹脳神経外科(脳神経外科・内科)	TEL471-6611
	山口内科(内科)	TEL473-1188
16日	井手小児科(小児科)	TEL473-3211
	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	TEL471-5000
23日	びろうの樹脳神経外科(脳神経外科・内科)	TEL471-6611
	ひろた小児科(小児科)	TEL471-6111

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(TEL482-5899)

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(TEL0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

行財政改革推進委員会委員を募集します

簡素で効率的な市政を推進するため、市では行財政改革推進委員会を設置しています。

委員会では、行財政改革の推進等について調査・検討し、積極的に意見を述べていただきます。なお、会議は年間5回程度を予定しており、委員の任期は2年間です。

■応募資格 次のすべての条件を満たす人。

- 満20歳以上で、市内に居住又は市内の事業所に勤務していること。
- 平日に開催する会議に参加できること。
- 本市の他の附属機関の委員でないこと。
- 公務員・市議会議員でないこと。
- 市税の滞納がないこと。

■応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入の上、本庁・総務課又は支所・地域振興課へ持参・郵送・ファックス・Eメールのいずれかで提出してください。応募用紙は、本庁総務課、各支所地域振興課、市ホームページで配布しています。

■応募締切 5月7日(金)必着

問い合わせ先 総務課行政改革推進室 TEL474-1111(内線232)
 E-mail: gyokaku@city.shibushi.lg.jp

交通事故無料定期相談会開催

■日時 4月28日(水) 5月12日(水) 10:00～16:00

■場所 サンポートしづしアピア1階 特設コーナー

被害者の被った被害額について、提示された保険金や過失割合は妥当なのか?など、不安や疑問をお持ちの方に専門のスタッフがお答えします。

問い合わせ先
 NPO 法人交通事故被害者救済推進協会
 TEL 0994-65-6405



平成22年度遊漁船業務主任者講習会が開催されます

遊漁船の営業に際しては、遊漁船業務主任者を選任することが必須条件となっており、その資格を取得するためには標記の講習を受講する必要があります。

また、講習の終了証明書の有効期間は5年間となっております。既に営業されている事業者の方のうち、平成22年度内に期間が満了する方は、再度の受講が必要となります。

つきましては、次のとおり平成22年度の講習会が実施されますので、受講を希望される方はそれぞれお申し込みください。

開催日時	募集定員	会場
5月11日(火) 13:00～17:00	30人	かごしま県民交流センター小研究室第2 鹿児島市山下町14-50
8月20日(金) 13:00～17:00	30人	同上
12月3日(金) 13:00～17:00	20人	県庁会議室 鹿児島市鴨池新町10番1号

申込・問い合わせ先 県庁 水産振興課 漁業監理係
 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
 TEL 099-286-3439 Fax 099-286-5613

「介護職員基礎研修」の職業訓練受講生を募集

介護サービスに従事するための職業教育として、職務にあたる上での基本姿勢、基礎的な知識・技術等を習得します。

また、研修修了者がその専門性を活かし、介護サービスを提供する場において核となって働ける人材を育成することを目標とします。

■訓練期間 6月10日(木)～12月9日(木)

■訓練場所 鹿屋市農業研修センター他

■対象者 再就職を目指す人

■募集定員 30人

■応募期間 4月15日(木)～5月24日(月)

■選考日 6月2日(水)

■受講料等 受講料無料。ただし、教材費2,300円が必要です。

※応募方法など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 ハローワークかのや TEL 0994-42-4135
 鹿屋高等技術専門学校 TEL 0994-44-8674

※市報しづしでは有料広告を募集しています。詳しくは市役所総務課(TEL 474-1111(内線215))までお問い合わせください。

志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は43ページに掲載しています

4/13 (火)	2歳児歯科検診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	29	昭和の日
14 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 乳児健康診査/BCG予防接種(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(9:30~12:00松山支所市民課窓口)	(木)	お釈迦まつり(17ページ参照)
15 (木)	行政相談(13:00~16:00 志布志支所5F会議室) しぶしの日記念公演「さだまさしアコースティックコンサート(24分参照)」 2歳児・5歳児歯科検診(13:00~13:30受付 有明改善センター)	30 (金)	日本脳炎予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)
16 (金)	1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ) 日本脳炎予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター)	1 (土)	
17 (土)		2 (日)	
18 (日)		3 (月)	憲法記念日
19 (月)	三種混合予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター)	4 (火)	みどりの日
20 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター有明) 法律相談(13:00~15:00 志布志支所5F会議室要予約)※2 1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談(10:30~12:00 やっちくふれあいセンター) 日本脳炎予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)	5 (水)	こどもの日
21 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 女性支援相談室(13:00~17:00 有明改善センター) 3歳児健康診査(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(13:30~16:30本庁保健課窓口)	6 (木)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 心配ごと相談(10:00~15:00 市民センター有明)
22 (木)	2歳児・5歳児歯科検診(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)	7 (金)	日本脳炎予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター) 日本脳炎予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)
23 (金)	1歳6ヶ月児健康診査／麻疹風疹1期予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	8 (土)	
24 (土)	市政5周年記念「しぶしの日」記念講演会	9 (日)	第4回ハモ祭り(9:30~ 志布志漁業協同組合)
25 (日)		10 (月)	ポリオ予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター)
26 (月)		11 (火)	心配ごと相談(10:00~15:00 老人福祉センター松山) 両親学級(9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ) 日本脳炎予防接種(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)
27 (火)	年金移動相談(10:00~15:00 老人福祉センターホール)※3 1歳児歯科相談(9:30~10:00受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談(10:30~12:00 宇都鼻農村研修センター) 日本脳炎予防接種(13:30~13:50受付 有明改善センター) 三種混合予防接種(13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター)	12 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(9:30~12:00 松山支所市民課窓口)
28 (水)	心配ごと相談(10:00~15:00 健康ふれあいプラザ) 5歳児歯科検診(13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 母子健康手帳交付(9:30~12:00 松山支所市民課窓口)	13 (木)	育児学級(9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談(10:30~12:00 健康ふれあいプラザ)
		14 (金)	三種混合予防接種(13:30~14:00受付 健康ふれあいプラザ)
		15 (土)	
		16 (日)	

- ※ 志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。
- ※ 1 場所・時間の詳細は、対象者に配布される受診票をご覧になるか、本庁保健対策係にお問い合わせください。
- ※ 2 法律相談は事前予約制になります。志布志支所地域振興課 Tel472-1111(内線352)までご連絡ください。
- ※ 3 年金移動相談は事前予約制になります。松山支所市民課 Tel487-2111(内線226)までご連絡ください。

編集後記

▼達磨大師の有名な言葉に「唱道の人多けれど、行道の人少なし」というものがあります。▼これは、様々なことに非難や批判をしたり、立派なことを言う人は多いが、行動が伴っていない人は少ないことを嘆いた言葉です。▼しかし、市民の皆様を取材すると達磨大師の危惧も徒労に終わったのではないかと思える程に「行道」の人が多のに驚きます。▼篤姫のひなまつりでは、志布志観光ガイドが歴史のまちをPRしようとするひな人形を展示し、交替で案内をしている姿に高い志を感じました。▼そして、4月29日には、そんな「行道」的な市民が数多く参加したお釈迦まつりが開催されます。▼今年は、お釈迦まつりウィーク花まつりなど趣向を凝らしたものに なっていますので、ぜひ、一度足をお運びいただきたいと思います。(山本)

4月・5月の行事予定
げんき市(昭和通付近)
毎週金・土曜日(9時~15時)
戌の市(宝満寺跡)
4月18日、30日、5月12日、24日
花野果市(田之浦ふるさと交流館)
4月25日(9時~12時)
駅通り会土曜朝市(アピア前駐車場)
毎月第1、第3土曜日(7時~11時)
そば処ちんたら庵(国道269号線沿)
火曜日(そば)・日曜日(野菜等販売)
志布志駅前市場(JR志布志駅前)
毎月第3日曜日(7時~14時)

【報 じぶし設置一覧(順不同)】 市役所本庁・市役所各支所・市文化会館
・図書館 公民館・ポルベリアタワー・蓬の郷・健康ふれあいプラザ・蓬原郵便局
・有明郵便局・鹿児島銀行志布志支店・鹿児島銀行有明出張所
・四季彩館ほりくち志布志店・シムタタ志布志店
・ホームタウン北山・スーパーめきぎこNikk店・せんぶらわあ待合室
・Aコープあおぞら店・アインショップ有明西都店・あおぞら一丁目
・サンポートしぶしピア
・タインヨー志布志店・サンキュー西志布志店・アインショップ志布志北店
・ファミリアー志布志見陽店・安楽温泉